京城日報 朝刊

戰力增强に萬全の構へ

"戰時行政職權特例"等けふ公布

内閣顧問制度並に 戰時經濟協議會設置 行政査察制度も實施

【東京電話】世界戰局の動向を決定する重大な決戰の年を迎へて、帝國は米英撃滅、東亞新秩序建設の歴史的使命の達成を期して擧國一體官民一體必勝體制の確立に邁進しつゝあるが、政府は作戰の展開に即應する強靭な戰力の確保を速かにはかるべく、かねて萬般の準備を進めつゝあつたが、十八日今議會の協贊を得た戰時行政特例法および許可認可等臨時措置法ならびに樞府の御諮詢を仰いだ劃期的な生産行政推進の重要勅令たる戰時行政職權特例を公布直ちに實施することとなり、これと相俟つて民間の智能經驗者を積極的に動員し生産增强體制を完璧ならしむるため今回内閣に内閣顧問ならびに戰時經濟協議會を設置するとともに國策の滲透と官紀の振肅をはかるため行政査察制度を實施することとなり、右に伴ふ官制案はさきに樞密院に御諮詢を奏請中のところ十七日午前の樞府本會議において政府原案通り可決を見たので、直ちに同日午前十時半より開かれた定例閣議に上程これを正式決定ののち上奏御裁可の手續を經て十八日公布即日實施され、併せて内閣顧問として豊田貞次郎氏以下七氏の内定を見同時に東條首相談、情報局總裁談が發表された

今回公布を見たのは今議會において協贊を得た戰時行政特例法、許可認可等臨時措置法の二法律並に戰時行政職權特例、内閣顧問臨時設置制、行政査察規程の三勅令であり、同時に内閣顧問臨時設置制の附則をもつて内閣參議官制を廢止し、戰時經濟協議會規程は勅令によらず閣議決定事項として發表された、今議會において政府は東條首相の施政演說中に『戰力增强に關する政府の指導精神は一億同胞の盛上る力を信頼しこれを遺憾なく發揮せしむるにあり、また戰力增强のためには廣く民間有識者の衆知を集むるを緊要と認めさきに設置した大東亞建設審議會の成果に鑑み、今後とも出來るだけ民間の有益な意見の攝取に努める』旨を闡明したが、この首相聲明が戰時行政職權特例の實施と同時に内閣顧問制度、戰時經濟協議會ならびに行政査察制度となつて結實したものである

内閣顧問は既存の内閣參議制度と異り、首相の諮問機關として政務施行の樞機に參畫し、特に生産增强達成のため產業經濟界の重鎭を簡拔して任命され、戰時經濟協議會は首相を會長とし内閣顧問および首相の指定する關係國務大臣をもつて構成されるが、陸海軍大臣ならびに商工大臣以下の經濟閣僚はすべて包括されるものと見られ、戰時行政職權特例の彈力ある發動を中心とする戰爭經濟の適切なる運營に當るものである、また行政査察制度は國策の滲透徹底と行政の適切なる運用實施をはかるため新設の内閣顧問および各國務大臣中より特に勅命による行政査察使が任命されるのである、官紀の振肅と相俟つて、決戰行政の本義徹底を期するものである、かくて國家の總力を結集し決戰下の至上要請である生産增强に邁進せんとする官民一體の協力體制がこゝに確立を見たのであり、この確乎不拔の基礎の上に戰時行政職權特例が次ぎ／＼と發動されてわが國生産力の劃期的躍進が遂げられんとしてゐる

酒税法等二改正法律 四月一日施行

【東京電話】政府はさきに今議會を通過成立せる増税法案中遊興飮食税中改正法律、物品税中改正法律、入場税中改正法律の三改正法律を公布したが、さらに酒税法中改正法律、酒造組合法中改正法律の二改正法律は來る二十日頃公布し四月一日よりこれを施行することに決定、十七日右二改正法施行規則改正案要綱を發表した

一億擧り協力せよ 完勝期せん爲の處置

東條首相談

大東亞戰爭完遂のためには改めて申すまでもなく戰力の增强が不可缺の要件である、しかも現下の戰局はますく\深刻なる様相を呈し來り、戰力の增强は一日も偸安を許さないのである

この事態に對處し政府はさきに戰時行政特例法、戰時行政職權特例などを立案し、過般來あるひは帝國議會において、あるひは樞密院において愼重かつ十分檢討の上可決せられ御制定を仰ぐに至つた次第である、これらの運營に當つては現實に即したものでなければ所期の効果は得られないのである、この點にかんがみこゝに内閣顧問臨時設置制を設け、民間の有識者經驗者の意見を徵し政務施行の企畫運營に參せしめ、もつて運用の萬全を期することとせられたのである、しかして本制度の彈力性ある運營を期し内閣顧問の機能を十分に發揮せしめ戰時經濟の運營に關する國務遂行の圓滑適正をはかるため戰時經濟協議會を設くることとし、また一方戰力增强をはじめ國民生活の確保その他戰爭下における重要政策の滲透具現の狀況を査察し、かねて綱紀の張弛を檢明することはまたもつて大東亞戰爭完遂のため極めて有効なる方策と認め、今回新に行政査察制度が實施せらるゝことゝなつたのである、以上の如く戰局の進展に即應して、このたび戰時行政特例法、許可認可等臨時措置法、戰時行政職權特例、内閣顧問臨時設置制、戰時經濟協議會規程および行政査察規程を實施せらるゝこととなつたが、これらは要は一億同胞の盛上る力を結集して大東亞戰爭の完勝を期せんがための手段にほかならない、官民一體以上の趣旨を十分理解し、速かにその實績を擧ぐるやうこの上とも協力せられんことを望む次第である

情報局總裁談

政府は重要生産力擴充を中心として戰力增强のため、既に各種の施策を實施し來つた所であるが、行政の戰時體制下の徹底をはからんがため、關係法制の整備をなすこととなり、今般戰時行政特例法および許可、認可等臨時措置法ならびに戰時行政職權特例の二法律および一勅令が制定公布せられ、即日施行せらるゝこととなつたのである、しかしてこれら法令の運用についてはその内容が極めて重要であり、各種生産事業の實際運營に深く關係するものなるが故に、政府においても周到なる用意の下に新奇なる工夫を凝らし、關係行政機關の全機能を發揮してこれに臨み、所期の成果を擧ぐるに遺憾なきを期せんとするものであるが、過般議會の論議の際に現はれた有益なる意見その他各方面の意見にもかんがみ、民間諸權威者の有益適切なる意見を汲みに吸收攝取し、これを參考とし、さらに進んでその積極的協力を得て萬遺憾なきを期することゝした、依つてこの際内閣顧問若干人を置き、産業經濟界の先達重鎭を簡拔して戰時經濟運營に關する内閣總理大臣の顧問たらしめ、もつて内閣總理大臣の新施の政務施行をして能く事業界の實情に即するものならしむると共に事業界の直接積極的なる協力を惹起せんとした次第である、しかして今回の内閣顧問制度の創設を機として、現在事實上運用せられざる内閣參議制度は廢止せらるゝこととなつた、さらに内閣顧問制度の創設に伴ひ、その運用を中心として戰時經濟運營に關する内閣總理大臣の諮問機關として閣議決定をもつて戰時經濟協議會を設くることゝした、戰時經濟協議會は内閣顧問および關係國務大臣をもつて委員とし、相互の連繫を緊密ならしめ、内閣顧問の機能を充分に發揮せしむるとゝもに、戰時行政職權特例などの施行に關し關係國務大臣の意見を反映せしむるなど、戰時經濟の運營に關する國務遂行の圓滑適切を期することを目的とするのである、なほ今回の内閣顧問および戰時經濟協議會の設置に併行して、現下行政運營の適正にして强力かつ効率的ならんことを確保し、これを推進せんがために行政査察制度が實施せらるゝこととなつた、行政査察制度は臨時にその都度勅命せらるる行政査察使をして實地につき行政の實績なかんづく生産力擴充その他戰時經濟運營に關する重要政策の滲透具現の狀況および特殊會社の運營狀態などをも査察し、その實情を詳悉把握し行政の適正を期するとともに、行政の刷新改善に資しもつて決戰下行政の本義を發揮せしめんとする趣旨に出づるものである、即ち本制度は政府と獨立に檢査を行ひ責任を糾明する會計檢査院的制度、あるひは動もすれば官公吏の非違非行の摘發に傾かんとする從來の監察官的制度とはその趣を異にするのみならず、かつ從來より實施せられきる普通の行政考査制度ともその機構および企圖において多分に趣を異にするものである、以上關係諸制度の實施に當り、關係各廳職員においてはその本旨を體して運用の萬全を期すると共に、國民各位においても政府の意の在るところを諒として、これに協力し官民一體能く所期の効果を擧ぐるに至らんことを切に望む次第である

内閣顧問

正三位勳一等 豊田貞次郎

正三位勳二等 子爵 大河内正敏

從三位勳二等 藤原銀次郎

從三位勳三等 結城豊太郎

正六位勳三等 山下龜三郎

郷古潔

鈴木忠治

戰時經濟協議會規程

第一條 戰時行政職權特例の施行その他戰時經濟の運營に關する重要事項に關し内閣總理大臣の諮問に應ぜしむるため内閣に戰時經濟協議會を置く

第二條 協議會は會長一人及び委員若干人を以てこれを組織す、會長は内閣總理大臣を以てこれに充つ、委員は關係國務大臣及び内閣顧問を以てこれに充つ、委員たるべき國務大臣は内閣總理大臣これを定む

第三條 協議會に幹事を置く、幹事は内閣書記官長、企畫院總裁、陸軍省軍務局長及び海軍省軍務局長を以てこれに充つ

第四條 協議會の庶務は内閣書記官長をしてこれを整理せしむ

第五條 協議會の運營に關し必要なる事項は内閣總理大臣これを定む

内閣顧問臨時設置制

第一條 大東亞戰爭に際し重要軍需物資の生産擴充、その他戰時經濟の運營に關する内閣總理大臣の政務施行の樞機に參與せしむるため臨時に内閣に内閣顧問若干人を置く、内閣顧問は練達堪能なるものの中よりこれを勅命す

第二條 内閣顧問は親任官の待遇とす

第三條 内閣總理大臣は内閣部内職員又は戰時行政職權特例第四條の規定により内閣部内において職務する職員をして内閣顧問の職務を助けしむることを得

附則 本令は公布の日より之を施行す、臨時内閣參議官制は之を廢す

戰時行政職權特例

第一條 大東亞戰爭に際し鐵鋼、石炭、輕金屬、船舶、航空機など重要軍需物資の生産擴充上特に必要ある場合は内閣總理大臣は關係各省大臣に對し必要なる指示をなすことを得

第二條 大東亞戰爭に際し前條の物資の生産擴充上特に必要ある

時は勞務、資材、動力および資金に關する各省大臣の職權の一部を命を承け内閣總理大臣自ら行ひ又は他の各省大臣をして行はしむることを得

その職權を行ふ他の行政官廳又は官吏は之を當該行政官廳又は官吏と看做す

第六條 本令施行に關し必要なる事項は内閣總理大臣之を定む

附則 本令は公布の日より之を施行す

行政査察規程

第一條 大東亞戰爭に際し行政運營の適正を期するため臨時行政査察を行はしむ

第二條 行政査察は實地につき行政の實績就中生産力擴充に關する重要政策の滲透具現の狀況を査察するをもつて本旨とし、かねて綱紀の張弛を檢明するものとす

第三條 行政査察に當らしむるためその都度内閣に行政査察使を置く、行政査察使は國務大臣および内閣顧問の中より之を勅命す

第四條 行政査察使は内閣總理大臣の監督を承く

第五條 行政査察に隨員若干人を附屬し行政査察使の職務を助けしむ

前項の隨員は内閣總理大臣の奏請により各廳高等官又は學識經驗あるものの中より内閣において之を命ず

高等官に非ずして第一項の隨員を命ぜられたるものは勅任官又は奏任官の待遇とし服務に關しては官吏服務紀律を準用す

第六條 内閣總理大臣は所要に應じ行政査察使に附若干人を附屬し行政査察の事務に從事せしむることを得

前項の附は各廳職員の中より内閣總理大臣之を命ず

第七條 行政査察使に關する庶務は内閣官房において之を整理す

第八條 本令に定むるものを除くのほか行政査察使および所屬職員の職務執行に關し必要なる事項は内閣總理大臣之を定む

附則 本令は公布の日より之を施行す

消息

◇齋藤力氏（東拓理事）十七日入城朝鮮ホテル

第6次賣出 藤本の投資信託 最低額明說 1口……500圓 安全・有利な新貯蓄法！ 申込開始 京城府黄金町 藤本證券京城支店

皇民錬成を完遂

朝鮮教育令改正實施要領

現下の決戰態勢に即應し皇民錬成の一貫的體制の確立を目指す全般的學制改革に伴ふ改正朝鮮教育令は去る九日附官報を以て公布來る四月一日の新學年より實施されることゝなつたが、總督府學務局ではこれが具體的實施要領に關し十七日次の如く學務局長談を發表した、即ち朝鮮に於ける教育令の改正は去る明治四十四年朝鮮教育令の制定以來八回目であるが、今次改正に於ては大體内地に順應して大學豫科及び中等學校の修業年限を短縮し一方其の教育内容を充實刷新して、一日も早く國家が要請する有爲なる青年學徒を社會の實務に就かしむべく學制の徹底的再編成を行ふと共に、改正の中核たる師範學校の改組昇格については、朝鮮の特殊事情を考慮して昭和十八年度に於てはとりあへず京城師範及び京城女子師範の二校のみを專門學校程度に昇格し、他は昭和廿一年度よりの義務教育實施の施期と睨み合せ逐次改組昇格せしむる具體的方針を明かにしたもので、我が教學の本義に基き眞の日本的教育形態を内地同様朝鮮に於ても確立せんと所期した點に於て正に劃期的大改正といふべきである、なほ朝鮮の特殊事情により專門學校程度に昇格せざる非改組師範學校及び中等學校における舊學制の一部存置等に關する臨時的措置の具體的内容については、今回の改正朝鮮教育令の趣旨に則り、現在の各學校規程を全面的に改正近日中發布の上四月一日より實施されるものである

學務局長談

今回朝鮮教育令が改正せられおほむね内地に順應して教育制度の劃期的刷新充實が實施せらるゝこととなつた

朝鮮においては明治四十四年の朝鮮教育令以來數度の改正を經て今日に至り既に昭和十三年には半島同胞の皇國臣民教育の强化徹底を圖るため教育機關を統一して師範教育を除いては何れも内地各學校令によることゝし、更に昭和十六年には内地と同時に國民學校制度を實施し皇國の負荷に任ずべき國民の基礎的錬成を完うせんことを期し今日に至つたのであつて、その間よく半島文化の進展と帝國におけるその使命の遂行とに多大の貢獻を致したのである

然るに今般内地に於ては我が國教學の本義に基き大東亞戰爭完遂と大東亞建設必成の要請に應へて國民學校制度と照應し皇國の道に則る國民錬成の一貫的體制を完整し併せて教育内容の刷新充實及び修業年限の短縮を實施し教育の國防體制を整備すべく學制の劃期的改革を斷行することゝなつたが朝鮮に於ても決戰下半島の重大使命と教育に對する國家不斷の要請とを深く省察し半島同胞の皇民錬成を完うせんがため内地と歩調を一にして學制の徹底的改革を實施することゝなつたのである

而して今回の改正により青年學校を除いては學校教育のあらゆる分野に亘り内地諸學校令に順應するの建前を執るに至り内地朝鮮共に共通一貫した體制の下に國民錬成の完遂を期することとなつた

また改正の本旨に基いて教育内容においても根本的刷新を加へ中等學校及び師範學校に於ては新たに教科を設けて各教科目を重點的に編成し知識の統合を圖ると共に從來動もすれば無統一に行はれてゐた諸種の行的修錬を統一化して新たに修錬課程を設けこれを必修せしむることゝし一體の知識相即の日本的教育理念を顯現せしめんことを期したのである、更に右の教育内容の刷新充實に即應し力めて修業年限を短縮し學徒をして一日も速かに實務に就かしめ、その溌剌清新なる力をそれぞれの職分の上に發揮せしむることを期したのである

今茲に改正朝鮮教育令の實施要領の大略を掲げて大方の參考に資したいと思ふ

中等教育に就て

一、朝鮮における普通教育は現行通り國民學校令によるの外新たに制定せられたる中等學校令中中學校及び高等女學校に關する部分により又實業教育は中等學校令中實業學校に關する部分によることとする

（一）即ち中等學校教育に於ては中等學校令制定の趣旨に基き皇國の道に則る國民の錬成を主眼とし新たに教科を設け重點的見地に立ち學科課程を改編すると共に各教科にこれを教科外の修錬と併せ一體として皇國民錬成の一途に歸せしめる

（二）これに即應して中等學校の修業年限を短縮し國民學校初等科修了程度を以て入學資格とするものは四年、國民學校高等科修了程度を以て入學資格とするものは高等女學校にありては二年、實業學校に在りては男子は三年、女子は二年とする

（三）中等學校の附設課程も整備し中學校においては補習科を廢し高等女學校においては補習科を廢し新たに實務科を置き得ることとし高等科及び專攻科を存續せしめることゝし實業學校においては專攻科及び專修科を置き得ることとする

（四）夜間中等學校の制度を設け國民學校高等科修了程度を以て入學資格とするものに限り中學校及び高等女學校は三年、實業學校は男子四年、女子三年とし之を中等學校令中に包含せしめ實務に從事する傍ら向學に志を伸べしむるの途を開くこととする

二、右の如く中等學校令を殆どその儘採用することゝするも唯朝鮮特殊の事情に基き實業學校に就ては當分の内土地の狀況により國民學校初等科修了程度を以て入學資格とする修業年限三年の課程を置き又はこれのみを置くことを得しむることゝし、また實業補習學校に就ては現行の通りこれを存續せしむることゝする

京城兩師、專門學校に昇格

師範教育に就て

一、朝鮮に於ける師範教育は從來内地の師範教育令によらず朝鮮獨自の制度によつてゐるが、今回の改正により師範教育令中師範教育に關する部分によることとなり、國民學校教員となるべき者の錬成を爲すこととなつた

二、師範學校は豫科（修業年限二年、入學資格國民學校高等科修了程度）本科（修業年限三年、入學資格中學校卒業程度）研究科及び專攻科を置くことゝするも外に朝鮮特殊の事情に基き左の特例を設けることとする

（一）當分の間修業年限四年の豫科を置き得ることとしその入學資格は國民學校初等科修了程度とすること

（二）從來の尋常科および講習科はこれを存置することを得るとともに尋常科のみを置く師範學校をも從前通り設くるを得ることとなり尋常科および講習科の修業年限入學資格も從來と變りない

（三）現に存する演習科の中、本科を置くこととなる改組師範學校の演習科の外は從前の例によることとする

三、現に存する師範學校に付ては朝鮮總督の定むる所により前項によりこれを改組又は存置することとし

（一）京城師範學校及び京城女子師範學校はこれを改組し專門學校程度に昇格せしむることとし

（イ）京城師範學校は之を男子部のみを置く師範學校とし豫科（二年制及び四年制）本科及び研究科を設け現在の普通科及演習科は之をそれぞれ豫科（四年制）及び本科に改組し講習科は當分の間存置する

（ロ）京城女子師範學校は之を女子部のみを置く師範學校とし、本科及び專攻科を設け現在の演習科は本科に改組し尋常科及び講習科は從前通り存置する

四、その他の師範學校は差當り從前通りとし將來逐次改組を實施する豫定である

即ち朝鮮における師範學校の科別は左の通りとする

科名	修業年限	入學資格	摘要
豫科 二年制	二年	國民學校高等科修了程度	內地同様
豫科 四年制	四年	國民學校初等科修了程度	
本科	三年	豫科修了又は中學校卒業程度	內地同様
研究科		朝鮮總督之を定む	
專攻科	一年	師範學校女子部卒業者	師範學校女子部に設く 內地同様
演習科	二年	中學校卒業程度	
尋常科	男子五年 女子四年	國民學校初等科修了程度	
講習科		朝鮮總督之を定む	

而して師範學校の種類は左の如くなる豫定である

專門學校程度に昇格せる改組師範學校（本科、豫科を置くもの、豫科及び本科を置くもの）

非改組師範學校（尋常科及び演習科を置くもの、尋常科を置くもの）

【註】（1）講習科は必要により適宜これを設置するものとす

（2）研究科は各師範學校に設置するものとす

五、現在師範學校に在學する生徒はそれぞれ前項により改組せられたる師範學校の相當學年の生徒となるものとす、但し現在演習科第二學年に在學するものについては本年三月これをそのまゝ卒業せしめ、希望により銓衡のうへ成績優秀なる者に限り京城師範學校本科第三學年に編入を許可するものとす

六、改組に伴ふ修業年限の短縮に對する經過的措置に就ては朝鮮における國民學校教員需給計畫並に中等學校の修業年限短縮を勘案の上次の通り措置することゝする

（一）普通科（修業年限五年）を改組せる四年制豫科の修業年限は昭和十四年度迄に入學した者（現在普通科第四學年生徒）は五年とし現在普通科第三學年に在學する者からは四年とする

（二）師範學校男子部本科の修業年限は昭和廿一年度迄に卒業すべき生徒に就ては六ケ月短縮する、但し修業年限四年の豫科を修了した者は前者は年度末に卒業し後者は六ケ月短縮されて九月卒業することゝなる管である

（三）昭和十九年度以降に於ては中學校第四學年修了程度を以て本科又は演習科に入學することを得しむることゝする

（四）師範學校女子部本科の修業年限は昭和廿一年度迄に入學した生徒に就ては二年とする

（五）一年制豫科の修業年限は師範教育令附則第六項の規定に據らず昭和十八年度入學者より二年とする

七、中學校規程、高等女學校規程、實業學校規程及び師範學校規程は朝鮮教育令改正の趣旨に則り其の内容に付全面的に檢討を加へ近日中發布の上四月一日より施行を見る豫定である

八、學校に於ける教授上の要旨、教科目、教科課程等に就ては大體内地のものに準據するが朝鮮の實情に鑑み國體の本義透徹、國語普及の徹底、勤勞好愛の精神涵養等に關し特に考慮を加ふる方針である

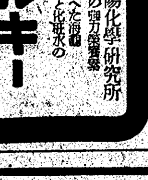
專門教育に就て

實業專門學校令の廢止に伴ひ現在の實業專門學校は等しく專門學校令中に包含し一般の專門學校との統合一元化を圖ることになつた

大學豫備教育に就て

昭和十八年度第一學年入學者より大學豫科の修業年限を二年とし教育内容の改正を圖ると共にその入學資格も中學校四年修了程度を以てすることに改めた、現に在學する生徒はその卒業に至る迄は從前通り修業年限は三年である

茲に於て朝鮮教育制度は皇國の道に則る皇民錬成の一貫的體制の完整を見たのであるが斯の如き教育制度の改革は一に制度を適正にし内容の充實を圖り學徒の訓育錬成を完からしめ以て大東亞建設の必成に應へんとするに外ならないのであつて之が實効を擧げんには教育者其の人の奮起團結に俟つべきものあるは勿論である、須く生徒教育の實際に當つて新制度の運行を怠らず國家の要請に對應せんことを期すると共に學徒自らも本學制改革の企圖する皇民錬成に別段の留意努力を拂ふべく又一般社會においても此の改正の精神を認得し實施上絶大の協力を望んでやまぬ次第である


ミルキーナリス
會陽化學研究所

冨山房 最新刊
國史概說 三上參次著 A5判五七五頁 價五・五〇 送三〇 肇國より元寇に至る國史を通觀し、燦たる國體精神を闡明すると共に、皇國の進展を叙した名著。國史研究の基礎階梯たる役目を果す。
學界偉人 南方熊楠 中山太郎著 A5判二五八頁 價二・八〇 送二五 世界的粘菌學者として、またその博覽強記と奇行奇言を以て世人を驚倒せしめた南方翁の正傳。著者は故翁と親交あり翁の面目躍如たる才筆。
近代ヨーロッパ史 ブランデンブルグ著 西村貞二譯 價三・〇〇 送二五 著者は獨逸近代史學の最高權威。近代ヨーロッパ史を世界史的立場から東洋的世界との關聯の下に把握しようとする新しい近代史である。
オヂュッセーア ホーマー作 土井晩翠譯 價八・〇〇 送三〇 これは三千年に亙り愛誦された最高最美の叙事詩、土井先生翻譯の眞髄に成る。莊重華麗な七五調の譯文は克く原典の妙なる音律を傳ふ。
奈破翁と秀吉の戰略比較論 陸軍少將 伊藤政之助著 價一・六〇 送一五
木の葉髪記 山路閑古著 隨筆集 價二・二〇 送一五
東京神田神保町 振替東京一〇五 冨山房

新刊 新鋭文學選集 B6判フランス裝美本 各冊三五〇頁前後 定價各一・六〇 〒一五
若き世代の心の糧 新國民文學の力篇
旅情の華 野村尚吾著 流浪の人生を辿る父と子の人間愛と、母と娘の愛情を主題とせる力作。文藝推薦作。
南島譚 中島敦著 夢の島、南の島、傳說に取材した美しき南島物語。異才ある好篇。
白鳥 南川潤著 多感な青春を生き拔く、若き現代女性の生活、新時代の女性の新方向を示す。
雁の宿 井上友一郎著 若き兄と妹が、多感な青春の希望に燃えつゝ世の荒波を生きゆく逞しい純愛物語。
黄昏運河 野口富士男著 劇團生活に生きる若き青年女性の内幕を描いたもの、藝道一途の熱情に胸を衝つ。
好評近刊 新星座 長谷健 山々落暉 白川渥 犬の町 牧野吉晴 以下順次發表
東京市芝區田村町四ノ一八 振替東京五九七四八 今日の問題社

新女苑 四月號 定價四十五錢 送料二錢 東京・實業之日本社 振替東京三二六番
希望と青春 ・若人の國家性……宮澤俊義 ・情熱について……龜井勝一郎 ・美について……中村草田男 ・健康について……淺野晃
新しき日本女性の品格……清水幾太郎
和泉式部……清水文雄
座談會 教養の展開
飛鳥の美・白鳳の美……中村岳陵
或る少女の戰爭日記……井伏鱒二
新連載長篇 扶桑華 高見順
長篇 愛のなかの詩人 藤森成吉
長篇 壽貞尼 吉田紘二郎
短篇 綠の風 中里恒子
★本誌は「豫約購讀制」となりますから至急書店へ御申込下さい

海野十三著 蝙蝠研究室 「科學者の夢」を科學的な根據から小說化したもの。 B6判三二〇頁 價一・八〇 〒・一五 （青少年向）
伊藤松雄著 大空に生きる 純情と熱血に溢れる青少年向短篇小說集。 B6判二七〇頁 價一・五〇 〒・一五 （青少年向）
古川碓悟著 家庭の倫理 新らしく正しい人生觀による新らしい家庭道德。 B6判二四〇頁 價一・五〇 〒・一五 （教養・一般）
淺野秋平著 現代の反省 天衣無縫の鋭い論鋒は現代文化の根據を抉る。 B6判三四五頁 價二・五〇 〒・一五 （一般向）
沙羅双樹著 時代小說 若き武者 壯烈な武士道精神に生き拔いた武士たちの生活を描く。 B6判三八〇頁 價一・八〇 〒・一五 （一般向）
文松堂書店 東京・銀座・西七の四 振替東京八〇四六

社説　戰爭と文化との關聯性

一

戰爭の進展につれて、生活環境の緊迫し行く實情に直面し、いはゆる文化の危機を説く者すらある。その最も卑近な實例としては、用紙の節約による新聞の五割減、雜誌の四割減を取上げ、またフイルムの配給が減じて映畫封切となることなどを擧げる向きもないではない。しかし戰時下として、それ等は蓋し當然のことであつて、紙やフイルムを造つたり運んだりする勞力と時間があれば、一發でも多くの砲彈や魚雷を造ることの方が焦眉の急務であり、國民は最低限度の生活に甘んじ、あくまでも戰爭を勝ち拔き、生活を生き拔かなければならぬことは勿論である。

二

極端な論者にあつては、かゝる戰時において、文化などといふことを生ぬるい題目とし、また贅澤な代物であるかの如く思惟してゐる向きもある。即ち日露戰爭當時、小説などは一顧も與へられずして、雜誌も書物も專ら戰記物で埋められ、いはゆる純文藝物の顏を出す餘地のなかつた例を持出し、それに比して現在の惠まれたる狀態を指摘して、當時と現在とその規模の大小こそあれ、同じく喰ふか喰はれるかの戰爭には變りがないにも拘らず、當時絶無であつたものが今度は餘命を保つといふ程度以上に存在し、美術の展覽會も隨時に催され、出版物もまた相當に市場に提供されてゐる事實を擧げんとしてゐる。

三

しかも、それ等の事實はあくまでも現狀であつて、更に國家が戰力に一切を注ぎ込むやうになれば、文化面への侵蝕が一段と加へられることは當然と云へる。況して、先づ戰ひに勝つことに一切を集中し、その上で文化の開花を期しても遲くないとはいひ得るに違ひない。一面また少くとも國力に餘裕あるだけは文化を保護すべきでないかといふ立論にも根據はある。何となれば、文化は彈丸や食物ではないが、地上の花であり魂の糧であつて、戰力培養の精神的方面には、十分に隆の役割をつとめてゐるからである。

四

然らば、現在は國力に餘裕ある時であるかといふ問題に當面するが、精神的にはなほ幾多の餘裕あるかの如くに見えながらも、物質的には必ずしもさうとのみは斷言出來ないのである。されぱこそ、先づ紙の節減となり、フイルムの節約となり、その他諸多の方面にまで制約が加へられ來つたのであつて、さうした外形的の事實のみを見て、直に文化の進展が妨げられるかの如くに思ふのは、思ふ者自身の文化に對する視野の狹小を暴露してゐるものと謂はざるを得ない。即ち眞に文化の向上を希求する者であるならば、外からの制約を克服しても、内からの意欲によつて、健全なる文化を樹立し得べきこと、必ずしも紙やフイルムを持出すまでもないことだからである。

五

率直にいつて、文化とさへいへば、過去のエジプトやギリシヤやローマにおけるそれの如く、絢爛たる既往の夏のみを見て、それこそ眞の文化であると考へて來た錯覺に因由するのであつて、それ等の文化の温床が、實は壯絶なる戰爭に勝つことによつて、初めて培はれて來たことを忘れるもの〻感見である。然らば、戰前當面の緊迫せる事態の如きは、それを克服することによつて、將來への高度の文化を招來すべき試煉たり得るものとして、今こそ戰力結集に先づ一切を擧げ、且つ戰はねばならぬ。

鮮滿間物資の交流
物動と睨み合せ行ふ
古海滿洲國總務廳次長談

大陸兵站基地としての鮮滿間の重要物資交流並に輸送關係などに關し綜合的計畫樹立を意圖する第四回鮮滿連絡協議會は十五日から三日間にわたり京城で開催、朝鮮側から江口總務局長以下、滿洲國側より總務廳古海次長以下關係官が出席第一（物資）第二（電力）第三（輸送）の三分科會に分れ協議した結果決戰下鮮滿間重要物資の圓滑なる交流並に輸送遂行に對する幾多貴重な成果を收めて十七日正午閉會したが、連絡會議終了後滿洲國總務廳古海次長は會議の意義につき次の如く語つた【寫眞＝古海總務廳次長】

全體的にみて今回の會議に附議した問題について鮮滿間の特殊事情により留保されたものもあるが大體に於て問題の全部について結論を得た、この協議會は今回で四回目であるが普通の國際會議の如き固苦しい雰圍氣はなく、互ひに胸襟を開き理解が增して勝る効果的になつてきたと言ひ得る、戰時中は何處でも苦しいのは同じことで各自が自分の立場だけで考へれば到底圓滿に行く譯に行かない、今一つ今度の會議で得た大きな成果は相互に一番困つてゐる點がよく判つたことで例へば

農產物の問題 にしても今後滿洲國として對策を樹てる場合にも大いに參考になる譯である、たゞ會議で協定しても今後の問題はその協定の實行如何であるから會議の成果は一に今後の實行にかかつてゐる、而して實行に當つての最大の問題は輸送問題であるがこれも現在のところ計畫通りやれる見込みが充分ある、會議に附議された案件中決定したものは、滿洲側より朝鮮へ出す物は主として物動物資で石炭、農產物等約廿六品目、朝鮮より滿洲へ輸出して貰ふものは主として生活必需物資七十餘品目である、まだ決定に至らぬ特殊なものもあるが、これについても互ひに今後誠意を以てやることになつてゐる、例へば

滿洲側として は朝鮮を含めての對日輸出に餘力のある物資については中央の物動計畫と睨み合せて別に供給量を定めねばならぬものもある譯だ、農產物については朝鮮側から出來るだけ多くして欲しいといふ要求であつたが、滿洲國としては昨年雨量が少なかつたゝめ、收穫に於て前年より約百萬トンの減收を來した、併しそれにも拘らず農產物の出荷は最初から生產數量を眼中におかず逆算的にやり頭から供出數量を決定してやつたゝめ實行はすでに豫定額の九割二分に達し實行も豫定に於ては昨年に比し實に五十萬トン位增加してゐる、この點について滿洲國としても絶大の犧牲を拂ひ

農村へ綿布を 廻すため昨年九月以降都市へは綿布の配給を全然止めてゐる位だ、朝鮮に對する農產物の輸出も現在の豫定より遲れてゐるが四月中までの輸送計畫はハツキリ定つてをり心配はないやうである、また物價の問題について滿洲は高いと一般に云はれるが滿洲國政府としては日本の物價水準を標準として努力してゐる現狀である、たゞ内地朝鮮と比べ滿洲の投資企業は新しいからどうしても物により多少高くなるのは止むを得ない、併しその點は

合理的基礎に おいて物價を比較する必要があるといふことをいつておきたい、要するに連絡會議の回を重ねることに鮮滿双方の理解と認識を深め、和かな雰圍氣のうちに協議決定することが出來たのは喜ばしいことである

戰時產業の發展へ
小磯總督の挨拶要旨

第四回鮮滿連絡協議會終了に當つて述べた小磯總督の挨拶要旨は左の通りである

今回第四回鮮滿連絡會議が開かれ大きな收穫があつたことは欣快に堪へぬ、惟ふに朝鮮、滿洲兩地ともに最近石炭、林業、鑛工業の生產力が著しく增大して大東亞戰爭遂行に寄與してゐることが少くない、併し戰局の進展と共に貨物の輸送は海上より陸路に轉嫁されつゝある、これは固より覺悟してゐるが、この秋に當り鮮滿一如の精神を具現し戰時下產業發展に支障なきやう努めねばならぬ、朝鮮と滿洲とは固より政治形態が異るから技術的には一體でないが精神的には一體であるやう邁進すべきである、今回の會議は物資、電力、輸送などの諸問題を審議したが、その他各般の問題についても鮮滿一如の精神で進まれたい、昨年朝鮮殊に南鮮地方は相當の旱水害をうけたが、一名の餓死者も出さぬといふ覺悟で目下施設を講じつゝあるが、昨年來滿洲側で相當數量の雜穀を輸出されたことを厚く感謝する

各分科會の内容

第四回鮮滿連絡協議會は十七日午前をもつて終つたが、右協議會における三分科會の要領は次の通り

第一分科會（物資）一、朝鮮の對滿期待物資　物動物資は主として鐵鑛石、有煙炭、硫安など二十三品目につき協議した結果　文書回答を要するもの耐火煉瓦の一品目、留保して別途協議する事となつたものピツチコークス、木材の二品目その他は數量金額全て決定した

二、物動外物資のガラス板、豚毛甘草等を主とする十品目につき打合せた結果、再調を要するものガラス板、ナフタリン、パルプ廢液の三品目　留保して別途協議することとなつたもの 穀類系の一品目これを除く六品目については決定

三、滿洲の對鮮期待物資　物動物資は、鐵鑛石、カーバイト、硫粉、無煙炭などを主とする三品目につき協議し再調留保を要するもの電極、機械、鋼鐵、機械油など物動外物資を除き農產物、水產物、鑛產物など四七品目は再調を要するものホツプの一品目留保して別途協議するもの電球、魚粉、綿羊等の三品目

その他を決定した、これら基本協議外の附議事項として次の四項を決定した

一、十八年度滿鐵鋼道局の所要物資の補給に關し十品目に亘り打合せ決定した

二、滿洲の對朝鮮委託製鍊、委託加工として銅鑛石、鉛鑛石、スクラップ、ボール、鋼鐵材を全部引受けた

三、林業用種苗の計畫的需要方策を確立し滿洲側の要請に鮮側が積極的に應じ引受けた

四、夜のネオギ輸出入に關する事項につき流筏量の決定をもつて決定する

第二分科會（電力）第四回鮮滿連絡協議會において第二分科會は、鴨綠江、圖們江の國境河川に注目された電力部門の共同開發問題に重點が集中したが結局十八年度から實施の朝鮮の電力國家管理問題に對しては既定通り鮮内統制から分離して現機構を承認、これを法的に規定することが明かとなつたほか（一）電力開發工事には双方全力を結集して支持する體制が採られたこと（二）雲峰の貯水池處理問題は義州の工事着工と併せて著しく現實的となり大體解決點に到着したことが收穫であつた

また周波數問題については朝鮮が早くから電力統制を行ひ六〇サイクルに統一し來た立場上今後も不變更の方策を闡明したことは相當反響を呼ぶものとみられ注目される、なほ第二分科會における結果を詳しく記せば次の通り

第一項　朝鮮電力國家管理に伴ふ鴨綠江水力の措置に關しては第三回會議において決定せる方針、すなはち

一、國境河川の開發は覺書に基づき鴨綠江は日滿の共同資源なる觀念によつて新に朝鮮側が設立に朝鮮電業と別個に離れて存立することは不變更であり、從來の會社陣容を變更せぬ

二、朝鮮側における國家管理に伴ひ發電、滿洲特殊會社法令、會社定款の改訂につき存立期間は規定しないなど、朝鮮鴨綠江水力に對する社債一億圓を限度とする元利拂政府保償案が第八十一議會で成立したことにより滿洲側も滿洲鴨綠江水力に同一措置をとること

發電、法令、定款の改訂につき實施項目については戰略中であるから四月下旬に第一回運用委員會を開き打合せることに決定した

第二項　雲峰及び義州發電所の工事施行認可に關しては

一、義州は問題となる土堰堤の部分は試驗施行として認めその他の部分に對し工事施行認可をなすことゝす

二、雲峰は堰堤を低くする事あるべき條件を附して會社の申請通り認可する方針をもつて今後の手續を運ぶこととした

第三項　雲峰堰堤の滿水面に標高決定及び湛水地處理に關しては鐵鋼開發か、電力開發かのいづれを重點とするかの問題として鮮滿間に有効開發につき論議されたが電力有効開發に必要なる標高三三〇米案に對し滿洲側から三二五米切下案の提示あり、研究の結果、採決されず再び鮮側から三三〇米を堅持し、三二一米にゲートを附する折衷案が提示されたが、遂に滿洲側大栗子鐵山の鑛場、操車場、停車場、鮮側中江鎭邑内を冠水地域とし大栗子關係のみの移轉費二千萬圓と云はれる本冠水地處理問題は三月下旬新京に中間打合せをなし四月下旬京城で最後的取極めをなすことゝなつた

第四項　資材、配給と資金計畫に關しては鴨綠江水力と詳細なる打合せをなしたところ義州は勿論雲峰は本年中に本工事着手の準備を完了し得る見込みがついたので、鮮滿双方より工事の進行に最小限度の資材配給のため格段の努力をなすこととし資金面に於ても資材と對應して決定することゝなつた

第五項　國境河川における發電機の周波數に關しては大東亞電力懇談會決議に對應する滿側提案に對し鮮側は

一、政府の意見と解し難いこと

二、内容についても同意し難いの二點から同會決議による周波數變更を否定し、滿側もこの點は大いに諒承するところあつたが、この際問題は公式に六〇サイクルは絶對に避けず、部分的に滿洲側の強力に行ふことになつた

第六項　鴨綠江水力の運用に關しては第一回會議の決定により鮮滿電力連絡運用委員會が設立されてゐるが、これの第一回委員會を四月廿七、八日ごろ京城に開くこととした

第三分科會（輸送部門）第一分科會における交流物資の決定をまち開會、まづ現下の決戰段階における極度の船腹不足に鑑み大陸交通の幹線として軍事上は勿論、各種生產力擴充遂行上の見地より最も重要なる役割を占むる鮮滿鐵道關係者の責務極めて重大なるに鑑みこの際更に一層鮮滿一如精神に則り互讓協力一體となり最高能率を發揮しもつて陸運非常體制強化に即應し大東亞戰完遂のため一同熱意をもつて申合せをなす旨申合したのち交流物資の數量に基き輸送計畫を協議した結果

一、根本方針（イ）鮮滿交流物資の重要性に鑑み鮮滿鐵道の互讓協力により協力輸送の圓滑に努むること（ロ）下半期においては轉嫁物資の增加、輸送能力の冬季における低下等により鐵道輸送は極度に逼迫するものと豫想せらるる範圍において上半期の輸送を增加するやうに措置すること（ハ）機出荷の關係及び一部物動未定のものがあつて年間を通じ適確なる輸送計畫を策定し難いなので輸送計畫は鮮滿輸送機關においてこの協議の上四半期計畫を樹立しを止すること（二）品目別輸送計畫

以上の根本方針により輸送計畫は品目別に決定したが、石炭、鐵鑛石、礦類を主とする、最終的に鮮滿を通ずる輸送數量が〇〇萬トンの多量に上ることとなり昭和十二年に比し、特に十倍に垂んとする激增となつた、しかるに一方輸送施設はこれに伴ひ、增强せられざる狀態にあるので、この緊迫なる輸送難局に直面せる鮮滿輸送當事者は次の事項において難局打開に努力すること

（イ）可及的速に兩者において輸送力の擴充に努むること（ロ）年間、月間計畫樹立及び實行に當つては極力平滑輸送を行ふこと（ハ）交錯、逆行輸送の是正と（二）發送力の經濟化に留意し、運用の短縮により更に運用能率の向上を圖ること

以上によりこの際特に關係各方面の絶大なる協力支援により困難の克服を期する、特に物資の計畫に當つては事前において能く大東亞の輸送事情を考慮し無理なる輸送の延滯をみるが如きことなきやう嚴に要望すると申合せた

戰時行政特例法
臨時措置法の全文

【東京電話】今議會を通過成立し十八日戰時行政職權特例その他の勅令とともに公布された戰時行政特例法および許可認可など臨時措置法の全文左の通り

戰時行政特例法

大東亞戰爭に際し生產力擴充その他綜合國力の擴充運用のため特に必要あるときは勅令の定むるところにより左に掲ぐる措置をなすことを得

一、法律による人または法人の行爲に對する禁止または制限の全部または一部を解除すること

二、法律により監督または命令、處分その他の行爲をなす甲の行政廳または官吏の職權を乙の行政廳または官吏をして行はしむること

前項第二號の場合においては甲の行政廳または官吏の職權にかかる罰則の適用については乙の行政廳または官吏はこれを甲の行政廳または官吏と看做す

前項の定むるもののほか第一項の規定實施に關し必要なる事項は勅令をもつてこれを定む

附則　本法は公布の日よりこれを施行す

許可認可など臨時措置法

大東亞戰爭に際し行政簡素化のため必要あるときは勅令の定むるところにより法律により許可、認可、免許、特許、承認、檢査、協議、屆出、報告などを要する事項につき左に掲ぐる措置をなすことを得

一、許可、認可、免許、特許、承認、檢査、協議、屆出、報告などを要せざることとすること

二、許可、認可、免許、特許、承認、檢査、協議などを要せず屆出、報告などをもつて足るものとすること

三、許可、認可、免許、特許、承認、檢査などの申請ありまたは協議ありたるとき一定期間の經過により許可、認可、免許、特許、承認、檢査などありまたは協議整ひたるものと看做すこと

四、甲法令による許可、認可、免許、特許、承認、檢査、協議、屆出、報告などありたるとき乙法律による許可、認可、免許、特許、承認、檢査、協議、屆出、報告などありたるものと看做すこと

五、許可、認可、免許、特許、承認、檢査などをなしまたは屆出、報告などをうくる甲の行政廳または官吏の職權を乙の行政廳または官吏をして行はしむること

六、前各項に掲ぐるものの外許可または處理の簡素化のための必要なる措置

前項第五號の場合においては甲の行政廳または官吏の職權にかゝる罰則の適用については乙の行政廳または官吏はこれを甲の行政廳または官吏と看做す

前項に定むるもののほか第一項の規定實施に關し必要なる事項は勅令をもつてこれを定む

附則　本法は公布の日よりこれを施行す

内閣顧問略歷

内閣參議制を廢し新に設置された内閣顧問には各界を代表して七氏が擧げられたが、その略歷は次の通りである

豐田貞次郎氏　和歌山縣出身、五十九歲、明治三十八年兵學校卒業、昭和十六年四月海軍大將に進み、その間海軍航空本部長、佐世保鎭守府司令長官、海軍次官を歷任、昭和十六年四月商工大臣に就任、同年七月外務大臣兼拓務大臣に親任せられ同年十月退官、現在日本製鐵社長、鐵鋼統制會會長の任にある

大河内正敏子　愛知縣出身、六十六歲、明治三十六年東大卒業、ドイツ、オーストリヤ兩國に留學し歸朝後東大教授となり大正三年工學博士となる、後辭して理化學研究所長に就任、現にその任にあるほか貴族院議員、產業機械統制會長として戰時經濟の第一線にある

結城豐太郎氏　山形縣出身、六十七歲、明治三十六年東大政治學科卒、日本銀行に入り大正十年理事、その後安田保善社に轉出、同系各會社の重役に就任、昭和五年日本興業銀行總裁、日本、東京各商工會議所會頭、日佛銀行副總裁、中華匯業銀行理事を兼ね昭和十二年二月大藏大臣に親任、同年五月貴族院議員に勅選、同年七月日本銀行總裁となり、現に大藏省顧問を兼ねてゐる

藤原銀次郎氏　長野縣出身、七十五歲、明治二十四年慶應義塾卒業、松江日報を創刊、その後經營に當りのち三井銀行を經て三井物產に轉じたが王子製紙に迎へられ同社々長に就任、昭和十五年一月商工大臣に親任せられたが同年七月辭任、現に貴族院議員、產業設備營團總裁の要職にある

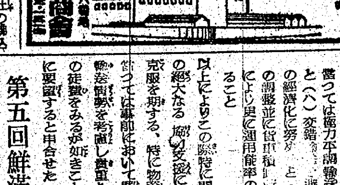
山下龜三郎氏　愛媛縣出身、七十七歲、明治法律學校に學び實業界に入り石炭及び船舶業に從事、現に山下汽船社長をはじめ各會社の重役を兼ねてゐる

鄉古潔氏　岩手縣出身、六十二歲、明治四十一年東京帝大英法科卒、三菱に入り大正十三年歐米各國に外遊、昭和九年三菱重工業創立と共に常務取締役にあげられ斯波孝四郎氏の後をついで十六年二月社長に就任今日に至る

鈴木忠治氏　神奈川縣出身、六十九歲、横濱商業卒、亡兄と共同經營して味の素本舖鈴木商店社長、昭和十六年四月日本肥料會社理事長にあげられ現に化學工業統制會々長の要職にある

朝鮮無煙炭
第三回拂込徵收

朝鮮無煙炭會社では四月一日同社第三回未拂株金總額七百五十萬圓（一株の拂込金額十二圓五十錢）を徵收するが拂込場所は鮮銀、安田、第一の三行、なほ同社の拂込資本は今回の拂込徵收により四千二百五十萬圓となるわけである



京城經統協力會
廿日定時總會

京城經統協力會では廿七日午後三時から京城商議會議室に役員會同四時から定時總會をそれぞれ開催、十七年度事業報告および十八年度收入出豫算（一萬四千餘圓）等を附議決定する

第五回鮮滿會議
九月新京で

第四回鮮滿連絡會議は多大なる成果をもつて終了するに至つたが、次回第五回鮮滿連絡會議は今秋九月新京で開催の豫定である

朝鮮織物協會
廿日臨時總會

朝鮮織物協會では廿日午後二時から府民館中會議室に臨時總會を開催し十七年度收支豫算追加更正案等を附議する

各地大引一覽（十七日後場）

朝取　短期

銘柄	大引	高値	安値
朝新	—	—	—
大新	—	—	—
東新	八六・三	八六・三	八五・九
鐘紡	一二八・〇	一二八・〇	一二八・〇
鐘新	七四・九	七四・九	七四・八
高周波	—	四九・六	四九・五
三重新	三四・五	三四・五	三四・五
マグネ	—	—	—
製鍊	—	三四・〇	三四・〇
當付	—	三六・七	三六・六
小林	—	二七・一	二七・一

大株　短期

銘柄	大引	高値	安値
大新	四三・一	四三・二	四三・一
鐘新	七五・二	七五・二	七五・〇
鐘紡	一二七・四	一二七・六	一二七・四
東紡	—	—	—
日石	七三・九	七四・〇	七三・九
日立	—	九三・七	九三・七
東新	八五・五	八五・五	八五・二
帝人新	七〇・八	七〇・八	七〇・七
郵船	九三・七	九三・七	九三・五
商船	八三・〇	八三・〇	八二・九
三重工	九五・五	九五・五	九五・三
神戸鋼	九一・五	九一・五	九一・三

大引　二・四七分

東株　短期

銘柄	大引	高値	安値
東新	八五・八	八五・八	八五・七
郵船新	—	七六・八	七六・七
三重工	九五・八	九五・八	九五・六
鐘新	七五・二	七五・二	七五・〇
帝人新	七一・〇	七一・二	七一・〇
日立新	九三・八	九三・九	九三・七
大新	四三・四	四三・五	四三・三
鋼管	六八・六	六八・七	六八・六
日立	七三・四	七三・五	七三・四

大引　二・四九分

隨想錄

日本も曾て陸奧宗光とか、小村壽太郎とかいふ肚に力のある外交官を持つてゐたし、松岡洋右氏の場合も世界を相手に呼ごと云はせたものであつた▲だが、これらの外交官をして遜色なき大芝居をうたせるには〝國力〟と云ふ檜舞台が必要であつて、國民の總意を背景に持たねば存分の外交はやれない▲日清、日露の兩戰爭とも武力戰には勝つて外交で讓るの觀があつたのは、國民がいま思ひ出して齒ぎしりをするところであるが、國力から遊離した外交といふものはあり得ないのだから、當時においても恨みを呑んだのであつた▲新中國を訪問して歸つた東條首相が〝清新外交〟を大東亞全域に亘つて行ふ決意を固めたといふのは、旅のお土產にしては大きな收穫だと云へる。實際、今こそ自主的外交の陣を打立てる時である▲米英の謀は全東亞の空から引きずり降されたのである。全東亞に皇道經綸が確立されるのと同時に、皇道外交が強く押し立てられねばならない▲新中國、滿洲國、泰國、それに新らしく起ち上らうとするビルマ、これだけの力を結集すれば、次の時代には大東亞が世界を指導して行く立場に就くことが出來るのである。世界の面目を改める爲に、是非これはやりとげねばならぬ▲東條首相のお土產を、どう受取るか、これは國民全體に渡された宿題であらう〝机上のプラン〟と〝出先きの努力〟だけでは、〝外交〟は〝清新〟になる完全な要素を持つと云へない▲國民の總意と實行力があくまで裏に背景になるとき、それは〝國力〟と名づけられて外交を活かすのである。これも戰ふ手段の一つとして肝に銘じねばならない。

米英擊碎　あの手此の手
貯蓄增強は生產の資本　國債投資は貯蓄の一番
東京府治町二　秋田證券　電話本局⑫五一五五

文化　從軍回顧記
北ボルネオから南ボルネオへ
太田恒彌【3】

ブルネーといふサルタンの國はわが四國の三分の一くらゐしかない小さい國で、イギリスの保護國であつた。昔はボルネオ全體からずつと北の島々にまで威力を張る大國だつたが、ほかのイギリス領に次第に侵蝕されて、とるに足らぬ小國になつたのである。〇〇部隊長を迎へたサルタンはあくる日の元日に、日本軍に忠誠をつくすといふ誓ひを立てた。首都のブルネーは人口七、八千の繪畫のやうに美しい小都會であるが、傍らを流れるブルネー川にも水の上の町があつて、住民たちは舟で往來してゐる。

元日の夜の八時に、わが部隊はブルネー灣の沖合にあるラブアン島に奇襲上陸し、またたく間に占領、逃げおくれたイギリス人の知事や巡査は全部捕虜となつた。ラブアン島は、香港とシンガポールを結ぶ海底電線の中繼所であり、また大艦船の出入する良港をもつ重要な島なので、イギリスは、ここをシンガポールの總督に直接統治させてゐたのである。

この島で私は、もう廿五年もここに住みなれて日本の商品などを扱つてゐる日本人がゐるのや、廿年も卅年も日本へ歸つたことのないお婆さんが三人ほど元氣に暮してゐるのに驚いたものである。

北ボルネオのその文化のはづれにノース・ボルネオといふ地域がある（はづれといつても面積は台灣の二倍以上）ここはもとイギリスの北ボルネオ會社で統治してゐた國である。

一月三日、わが小山太一中尉は僅か〇〇名の兵を連れて乘込み、ここにある鐵道と電話を利用して一發も發砲することなくイギリス人全部を降伏させ、ノース・ボルネオの四半分を占領した。私は八日の日に〇〇部隊長についてここへはいつた。ウエストンといふ地點から鐵道に乘つたが、これは森林を突いて走る汽車で部隊長は支線を合せてわづか百十四哩、しかも世界第三の大島ボルネオにある鐵道はこれだけといふのだから、ボルネオの開發工合、將來性はおよそ見當がつく。

〇〇部隊長の乘つた汽車はボーフオートといふところに着いた。そこには小山中尉によつて救出された日本人が二百人あまり手に手に日章旗をもつて出迎へてゐた。ノース・ボルネオで漁業を營んでゐた人たちである。折も折、この朝、この人たちの一人のお母さんが男兒を分娩した。〇〇部隊長もむろん、大よろこびで、この赤ちやんに『英雄』ちやんといふ名をつけてやつた。

歌壇

溫陽　韓光炫
文藝を語り友は炭坑に春を迎ふと聞いてよこすも

三和　成田廣一
わが好む大き湯吞にこの朝番茶をつけば茶柱の立つ

京城　園部透
おもはゆき我がかも赤き君の頰に小さき黑子四つをかぞへぬ

釜山　布施美子
我に似ぬ器用な指であれかしと爪を切りつつ吾子の指見ぬ

京城　北畠
朝あけを待ちつつ汲ぐ水汲みぬ多の禪山の寺に宿りて

【雜詠】三月廿日（土）締切

不連續線　金ボタン

朝鮮總督府調査、昭和十六年五月末現在の鮮内諸學校統計によれば、兒童、生徒、學生數は一百萬九千五百六十六人に及び、女子を半數と見ても、百萬人は男子であり、更にその半分を洋服着用者と見て、一人九箇づつの金ボタンをつけてゐるとすれば、五十萬人で四百五十萬個、それに備量をも加へて五百萬個となる。兒童の金ボタンまで取上げるといふ解釋とは別に、これも利用方法によつてはお役に立つ、さうも考へられぬこともない。

〝仰げ大空〟
けふ招待試寫會

朝鮮映畫株式會社が昭和十六年以來企圖、製作をつづけてゐた航空思想鼓吹映畫『仰げ大空』はこの程朝鮮軍報道部、遞信局航空課後援のもとに完成したので、十八日（木）午後七時から太平通遞信事業會館で特別招待試寫會を催すことになつた當夜は下條〇〇官、平井大尉等の挨拶もある筈であるが、この『仰げ大空』は朝鮮映畫製作會社に統合以前の朝鮮映畫界としては最後の作品となる譯である

文化だより

◇鄭人澤氏（作家）創作集『蓮々記』を每新出版部から近刊

◇鄭飛石氏（作家）創作集『寒月』を同右

◇生產能率と文字の展覽會　十七日（水）から廿一日まで三越四階催物場で開催中

結核
治療の第一條件は酸性血液の淨化！
―安靜と榮養もこれあつてこそ―

本來弱アルカリ性である人間の血液は結核になると酸性に傾くるが、酸性血液は全身の細胞を非常に疲勞させる結果各臟器の働きは鈍り、抵抗力は衰へて結核菌は勢ひを得て繁殖する。このことは最近多くの血液病理學者の實驗で明かにされ、今では周知の事實である。血液の中酸による疾病率の差異は一對約三〇といふ報告すらある●

最新の療法による結核治療の要件は酸性血液の淨化還元、榮養、安靜の三つであるが、榮養も安靜も血液の淨化といふ第一條件が滿たされなければ充分の效果は期待できない●酸性血液のために胃腸が弱れば下痢、便秘、食慾不振等は避け難いし、消化吸收が完全に行はれなければ幾ら御馳走を食べても榮養が身につかない●又身體の安靜だけは完全に保つても、不眠や神經の異常興奮で精神の休養がとれなければ衰弱は避け難い。

病源　酸性血液を淨化還元するネオトラミンを一日二―三錠服用するだけに服んで體内に鬱積した毒素、老廢物を一掃すれば、酸化した血液が淨化されて弱アルカリ性に還元され、弱んだ細胞が賦活新化されるので衰へた胃腸、心臟、腎臟等各臟器の働きは活潑になり、白血球の喰菌作用はグンと高まる。その結果抵抗力の強化と榮養の充實で病菌の活動は抑へられ、結核特有の午後の熱、寢汗、不眠、神經過敏、疲勞倦怠感、食慾不振、消化不良、下痢、便秘、セキ、ねむ汗等の不快症狀は何時の間にか消退し、病菌の活躍と衰弱な病巢のある微熱はなくなり、赤血球の沈降速度もグングン良くなり、身體は肥り、食慾は增し、安眠、快便、快活爽快等治療上必要な條件が具備されて、身體は日增しに肥り、體力精力の充實で明るい氣持で完全治癒の日が待たれるやうになる●

淨血機能　促進榮養　强化劑
ネオトラミン
全國各地藥店にあり
御申越次第說明書進呈
申込所　ネオトラミン本舖　貴仙堂

主婦之友　四月號
戰記　宣撫　マヨンの煙　石坂洋次郎
比島は一路建設に邁進する！アメリカ依存の夢破る決死の宣撫行記
改正定價四十五錢　今すぐ書店でお求めください
勝ち拔く家庭經濟の建設　賀屋興宣
南太平洋血戰記
結婚教育　宮城タマヨ
藥草とお灸の家庭療法
新育兒法
更生染色の獨習法
男子作業服の作り方
老人子供婦人のお揃ひ服

商業及法人登記公告

[illegible]

公示催告

[illegible]

勝つための木船だ さあ出さう船用材
全鮮に起す供木運動

『造船用材を供出しよう』とさきに總督府では各道宛通牒を發したが、總力聯盟でも總督府に呼應してこれを聯盟の一大運動とすることゝなり、十六日各道聯盟宛左の通り示達『船はどうして戰爭に必要か』を解り易く説いた檄を發するとともに、その徹底を二千四百萬愛國班員に促した

一、海上輸送力の増強により兵器彈藥その他作戰資材の補給、戰後の生産擴充用の基礎物資の圓滑輸送が期せられ、さらに戰爭遂行上最も重要なことであつて、その海上輸送力の要緊たる造船は時局下資材造船設備などの關係上鋼鐵船の増加のみに頼れない實情にあり應急對策として比較的簡易迅速に製作、直ちに効果を發揮し得る木船の緊急建造が極めて喫緊なことを全愛國班に充分認識せしめる

二、内地では造船用材供出の如きはもとより、何物にも代へられぬ一人息子や夫まで、皇國のため獻げつゝあり、わが愛國班員はこの際多少の無理は押しても忍び切つた態度で、それら造船用材も眞に應召の氣持をもつて供出するやう積極的機運を醸成する、なほ供出成績の良好者には供出獎勵金の交付、或は感謝状の贈呈、または優良勞務者を表彰して増産への熱意を昂揚する

三、造船用材供出については伐採運搬などの困難な事情も豫想されるが、供出者はもとより關係愛國班員においても旺盛な熱意をもつてこれら困難を克服、もつて戰力の増強または生産擴充に寄與、積極的に協力させる

愛國班員への檄

◇大東亞戰爭に勝つ爲には澤山の船や汽車や自動車が必要であります

◇特に我國は周りが海で圍まれてゐますのでいくら船があつても足りないのであります

◇戰爭の勝負を決めるものは船であると云はれてゐます、このためには特に木の船を急いで造る必要があるのであります

◇畏くも、天皇陛下には木の船の大切なことを思召され船を造る木を御下賜になりました、洵に畏き極みであります

◇内地ではこの有難き御心に感激し船を造るためなら、先祖傳來の家寶である木を進んで供出したり、また名木巨木までも伐り出してゐます

◇船を造るのに必要な木はアカマツ、カラマツ、ケヤキ、ナラ、タシボク等でこれ等の木は朝鮮に澤山あります

◇朝鮮では今迄船を造る木を殆ど全部内地から買つて來てゐたのですが、今後は是非朝鮮内から出すことにしませう

◇船を造る木を伐り出したり運んだりするのに最も必要なのは人手であります、全鮮の愛國班員は喜んでこれに參加し一隻でも多く、また一日でも早く船が出來るやうに協力しませう

◇また進んで家敷内や附近にある木で船を造るに役立つものは假令大切な木でもどしどし供木するやうに致しませう

先づ關係者に木材の認識を 山元に案内

勝つためには先づ船だ、造船だ！と今や内鮮とも各地に聲高らかな木船建造譜が奏でられてゐるが、輕微程度の木船なら兎も角百五十トン、二百トンといふ大型木船建造の經驗に乏しい朝鮮では先づ造船用材供出の關係者に『如何なる木材が造船のため必要か』の認識を深めることが必要だとあつて、朝鮮造船工業組合聯合會では十六日京畿道水原郡華山面の李王家保護林に林政課大谷、内田両技師、遞信局大久保技手、各道山林課より二名、林業試驗場野崎技師、朝鮮木材より四名の各關係者を案内、造船用アカマツの木取、運搬方法等について南鮮造船組合澤井技師から説明したが、さすが木材の專門家連も直材のみを木材として取扱つてゐた從來の觀念と異り『ホホウ、こんな曲つたものが』と驚嘆の眼を瞠つて用材供出への認識を新たにした、なほ一行は十七日は釜山の南鮮造船組合に赴き建造狀況の實情を視察した

大東亞美術院 作品獻納式

【東京電話】日華兩國の美術親善を深めるため一昨年結成された大東亞美術院では大東亞の新しい明日を築き上げる曠古の大戰爭を記念して日華兩國の美術人および名士の作品約三百點を集め廣く一般に公開するが、適當な場所が見付かるまでこれらの作品は一先づ宮城内の樞密院事務所に獻納保管されることゝなり、十七日午前十一時から同所において獻納式が行はれた、原議長、鈴木副議長をはじめ大東亞美術院側から藤井、石黑幹事、香取秀眞氏らの作家、中國班家方合氏のほか來賓として淸水樞密院々長など出席、藤井幹事から原議長に獻納作品の目録を贈呈、藤井幹事の挨拶があつて式を終り引つゞき午餐を共にした、なほ獻納作品中には汪精衞、王揖唐氏らの書や、わが美術界の巨匠の作品が含まれてゐるが、いづれも作者の無償製作になるものである

投降著しく増加 蘇淮地區
日華協力の戰果赫々

【上海十七日同盟】わが江北方面精鋭諸部隊は國府軍と協力、二月十三日以來蘇淮地區に蟠居蠢動する敵第八十九軍ならびに新四軍第三師を完全に掃蕩、車橋鎭、曹甸鎭、東坎鎭などの敵重要據點を占領し蘇淮の江北地帶を確保するとともに周邊の治安工作を進めてゐるが、作戰開始以來三月十一日までに判明した綜合戰果は左の如く多數に達した、特に捕虜ならびに歸順が甚大な數により、去る三日の綜合戰果發表以後だけでも皇軍部隊が二千五百の捕虜、投降を得國府軍また約三千五百の投降を得てゐることは、武力進攻に續いて實施されつゝある日華協力の淸鄕工作の目覺しい成果として特筆さるべきである

わが部隊戰果 敵遺棄死體一千七百三十二、捕虜ならびに歸順約六千五百八十五、鹵獲品 迫擊砲十四、山砲一、平射砲三、百八十三、重射擊機關砲七、重機三十六、輕機百二、その他多數

國府軍戰果 歸順約五千、鹵獲品 迫擊砲十、山砲一、平射砲三、高射機關砲三、重機二十三、輕機六十一

萬縣爆擊戰果

【○○基地十七日同盟】陸軍航空部隊は十六日午後戰爆連合の大編隊をもつて長江四川省東部の要衝萬縣を急襲、市街の軍事諸施設に對し數次にわたつて痛爆を加へ大損害を與へるとともに、埠頭および江上の船舶に必中彈を浴びせ貨物を滿載した輸送船六百トン級一隻を擊沈、同じく六百トン級一隻、四百トン級一隻を大破、その他大型帆船六隻を擊沈、重油タンク二を直擊彈により粉碎炎上せしめ、黑煙立ちこめる同市を後に全機悠々歸還した、また同時刻他の一隊は巴東附近において江上の敵船を攻擊、五百トン級二隻を擊沈、四百トン級一隻を大破してゐる

の戰果を收めて敵輸送船に大脅威を與へた、萬縣爆擊は二月廿四日以來二度目であるが、最近頻りに增強を呼號する敵空軍は奧地に逼塞してこの日も全く姿を見せず、四川の空はわが荒鷲の蹂躙に任せてゐる

蔣共軍二萬を潰滅

【北京十七日同盟】晝夜なき果敢な剿滅討伐戰を展開して蔣、共兩軍の剿滅に赫々たる戰果を收めつゝある北支軍では十七日、二月中の綜合戰果を左の通り發表した

北支軍發表（三月十七日午後三時）二月中の綜合戰果左の如し

交戰回數千四百四十六（蔣系軍三百五十六、共產軍一千九十）

交戰敵兵力（延數）二十萬八千三百（蔣系軍九萬七千、共產軍十一萬一千三百）遺棄死體一萬一千五百三十四（蔣系軍七千四百五十二、共產軍四千八十二）捕虜七千六百八十三（蔣系軍三千六百十一、共產軍四千七十二）覆滅せる敵施設二十六、主なる鹵獲品 迫擊砲六、重機十九、輕機百九十三、小銃六千百九十七

遂に五萬圓突破
空の防人へ沸る感謝金

目下全鮮的に募集中の防空監視員感謝獻金は朝鮮防空協會本部及び每日新報、朝鮮商工新聞、本社が取扱つた分は左の通りで十五日現在つひに五萬圓を突破、五萬三百七圓四十七錢に達した、なほこれが募集は本月末で終る

十一圓京城三坂町々會第一區二四班大野史郎外▲十圓同第二區五六班員▲五圓同第二區六七班有松敏男外▲五圓同第二區六八班甲谷五郎外▲五圓同第二區七〇班々員▲十五圓同第三區一〇一班々員▲十二圓同第三區一〇三班黑崎靖郎外▲十圓同第四區一一八班大島良士▲五圓同同江島重太郎▲一圓同同紅林太圓同同一二一班堀外▲七圓同同一二三班保田武雄外▲五圓同同一二五班々員▲十一圓同同一二六班員▲五圓同同一二九班々員▲十四圓同第四區一三五班々員▲百一圓四十錢總督府法務局職員▲三十圓總督府殖產局燃料選鑛研究所職員▲九圓四十錢京畿坡州警察署職員▲十四圓九十錢同楊州警察署職員▲九圓九十錢同抱川警察署職員▲八圓三十錢同金浦警察署職員▲十圓京城楊坪町楊坪教會信徒一同▲百六十八圓九十六錢京畿道始興郡國愛纖維紡社職員從業員▲五十圓京城楊坪町朝鮮三共永登浦工場▲六十二圓四錢京城三坂國民學校諮設防護團職員生徒▲四百四十四圓八十錢京畿道廳職員▲十二圓五十錢京城砂防管理所職員▲十九圓仁川中學校職員▲百圓京城古市町淺野セメント京城支店▲五十圓京城普成專門學校職員生徒▲百圓京畿高陽郡崇仁面三和織物會社▲三圓八十錢京畿有林磨石事務所職員▲五圓京城北木町々會第一區四班▲十圓同第一區五班飯塚國光外九圓五十錢同第一區六班▲二百圓京城永登浦町東洋紡績株式會社京城工場▲百圓京城楊平町朝鮮原皮販賣會社▲二百圓京城道林町五月會代表品川一郎▲二十九圓三十三錢京城楊坪町華信醫院兒童一同▲百七十八圓京城□葉町一丁目增村文雄外▲十六圓同五區二班員一同▲十四圓同五區三班員一同▲二十九圓同五區二班員一同▲十圓同五區四班員▲十六圓同五區五班員▲十圓同五區六班員▲十圓同六區二班員▲十四圓同七區一班員▲十圓五十錢同七區二班員▲七圓同七區三班員▲十三圓同九區三班員▲十圓同十區一班員▲十九圓京城西部第七區町會第二區第十班員▲九圓京城天然町監理教石橋教會▲二十圓五十錢咸南北青郡湖國民學校職員兒童▲三十一圓八十錢平南寧遠郡天道教區▲十五圓全南殖產銀行南原支店職員一同▲四圓十錢京畿安養金融組合職員一同▲十六圓京畿平澤邑平澤里阿部與四郎外▲九圓平澤郡玄德面仁光里木村義信外▲二圓玄德面黃山里松山徹洙▲十圓玄德面黃山里花岡潤秀外▲十圓玄德面事務所職員▲六圓平澤郡黃山里學術講習所生徒▲八圓同大安學術講習所生徒▲五圓同槿友里學術講習所生徒▲五圓同仁光里同同▲十一圓仁川山手町會第十班長代表隆浩▲三十圓京城長谷川町朝鮮機械製作所▲百圓京城明治町朝鮮米穀市場株式會社▲三百十八圓十九錢京城元町居岡德太郎▲百圓京城第一高等女生一同▲七十二圓京城初音町聯盟第五區▲六十圓京城貞洞町監理教會禮拜堂▲十八圓開城專賣局出張所▲十圓京城南大門金融組合職員一同▲五圓江原金剛面長淵里琴洛燮▲二百圓京城西四軒町梅林松太郎▲百八圓五十五錢京城壽松國民學校職員生徒▲百二十四圓四錢京城中央郵便局吏員一同▲十圓卅五錢京城延禧東町會第三區一同▲十圓京城太平通一丁目第三愛國班▲八圓五十錢同第二愛國班▲七圓同第一愛國班▲五圓同第六愛國班▲三圓五十錢同第五愛國班▲三圓同第七愛國班▲一圓五十錢京城淸水町鐘路中龍町會四區四班▲百八十五圓京城櫻丘幸町會愛國班▲百五圓五錢仁川府仲町會員▲五十圓仁川朱安町會員▲四十九圓八十九錢京畿京東國民學校職員生徒▲四十二圓三十五錢京城櫻丘中町愛國班々員▲三十四圓三十錢開城商業學校生徒職員▲三十圓仁川朱安國民學校卒業生▲二十一圓三十錢平南平原德山國民學校高橋正義▲二十圓五十錢京城光化門金融組合職員▲十三圓仁川山手町十八班々員▲三圓七十三錢仁川龍岡國民學校堅山三郎▲七千二百二十四圓六十七錢總督府遞信官署職員一同代表石田千太郎▲五十七圓十七錢忠南黃城國民學校生徒一同▲五十圓京城泰昌町高元勳▲四十六圓四十五錢京城旭丘公立中學校▲三十圓忠南舒川郡事務所職員一同▲十圓忠南燕岐郡南面松潭里松田元禎▲八圓四十五錢忠北丹陽郡國民學校▲七圓五十錢京城職業紹介所保阿義▲五圓忠南燕岐郡金振面幸本好民▲五圓右同金澤根治▲五圓同金東瑚▲首長安田□治▲五圓右同釘本斗鎭▲二百三十七圓京城永登町大有員七▲五十圓京畿楊州郡金谷國民學校▲十二圓九十錢京城元町深田子之吉▲計一萬一千六百七十五圓十六錢▲累計五萬三百七圓四十七錢

兩師範の昇格など
半島の決戰教學 不動の態勢

わが國教學の本義に徹し大東亞戰爭完遂と大東亞建設の要請に對應し國民學校制度に照應して國民錬成への一貫的體制を期し劃期的な半島の學制改革は斷行され、愈よ四月一日から實施されるが、時に注目されるのは少國民の育成に當る師範學校の改組のうち、京城師範及び京城女子師範兩校の專門學校昇格である、これは來るべき義務教育に備へ、これまで内地の師範教育令によらず朝鮮獨自の制度によつてゐた半島の師範教育を内地の師範教育令に追隨改正したもので、改組後の師範新卒業者は從來の資格『訓導』の呼稱は別段變はるところがないとしても、その實においては、一層充實した機構下の教育によつて飛躍的綜質が約束されてゐるわけである、一方師範學校と同じく中等學校においても新たに教科を設けて各教科目を重點的に編成して知識の統合をかると共に、行的修錬を體系化し、さらに修錬課程をも新設してこれを必修とし學行一體、知德相卽の日本的教育の形態を確立しこゝに半島の決戰教學は不動の態勢を築いたものである

よりよき教育者を
兩校長に聽く輝く希望と新使命

京城師範と女子師範が專門學校に昇格する、大東亞の明日を背負ふ少國民の育成に當る師範の喜びは如何ばかりであらう、聞くその希望と重い使命を兩校々長にきいてみる

岩下京師校長談

永い間下積みで閑却視されてゐた師範學校がこんど社會にも認められて專門學校と同格に昇格することになり、既往の成績と將來の使命達成に從來よりも一層優秀な教育者を送り出すことになつたのは國家のためにも誠に喜ばしいことです、職員一同國家の要請に背かぬやう努力研鑽して國運發展の基礎となる教育のよき指導者をより多く生み出し、鴻恩に報い奉る所存であります、社會もまた大いに期待してゐることと思はれるが、なほ師道の昂揚をよく認識されて、師範教育を尊重し提携協力して行かねばならぬと思ひます【寫眞＝岩下京師校長】

安岡女師校長談

國民學校教育が重視されてゐる折柄半島の一部師範學校が昇格し、内容を更に充實強化して決戰下に再發足することは國民教育の一大飛躍であり我々教育家は勿論、國家として非常に喜ばしいことである、從來女教員は男子師範出に比べて遜色あるやうに見られてゐるが、男子に代つて女子が教壇に立たねばならぬ秋であるから、今度の昇格を機會に女教員を志す者は教育者としての心構へを一段と固め、少國民教育の中核として完全な資質を涵養しなければならないと思ふ、我々としても特にこの點に注意して立派な『日本の女教員』を作りあげることに努力する覺悟である【寫眞＝安岡京城女師校長】

胃腸に はぶ茶 夏川茶舖

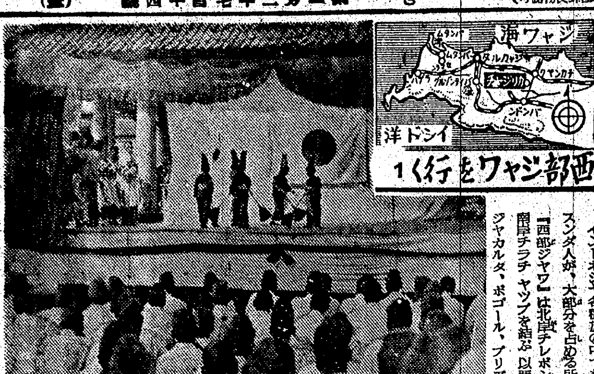
何時に變らぬ 總督の温情
懇ろに犒ふ日露の老勇士

十七日午後二時ごろ日露戰役に武勲を樹てた仁川府戰友會員の林田平、佐藤滿資氏ら廿二老勇士が會旗を押したて隊伍堂々と總督府を訪れた、墨痕鮮かに輝くその會旗に、小磯總督が朝鮮軍司令官時代に揮毫してもらつた『仁川戰友會』の五文字が今日の決戰下、またまた小磯總督を迎へて、夜を日につぐその熱烈たる半島統治に敬意を表せんとしての訪問だ

一行は胸間に武勲を物語るかずかずの勳章を輝かせて大玄關前に待機すること一時間餘り、やうやく總督が外から歸つて來た、並ぶる一行の前につかつかと歩みよつて〝やあ、お待たせしました、よくいらつしやいました〟と親しく呼びかけ、一行に圍まれて早速、玄關前で記念撮影を行ひ、さらに一行を總督室に招じ入れて引見、お茶を勸めながら日露戰役勇士の誇りも高く大東亞戰下、戰場の先輩として強く銃後に奉公するその勇を揚つた、かくて温情あふれる總督の激勵のことばに感激して老勇士たちは同三時半ごろ總督府を辭した【寫眞＝小磯總督と日露の老勇士】

寄生虫は身體を亡す前觸です
虫下し
一回に一月
價 一円 〇・六〇 〇・三五
有名藥局ニアリ
元賣 製造 金港化學工業株式會社 横濱市中區尾上町三

西部ジャワを行く 1



インドネシヤ各種族の中でも、スンダ人が、大部分を占める所謂『西部ジャワ』は北岸チレボンと南岸チラチャップを結ぶ以西、ジャカルタ、ボゴール、プリアンガン、チレボン、バンテンの五州をいひ、その面積はジャワ全島の約三分の一に相當する、中部、東部に較べてこの地方の特色はジャワ農業の重要性を持つ エステートと、その中に產出する規那、ゴム、茶、コーヒーなど世界的に有名な農產物である

又ジャカルタからチレボンにかけて北岸一帶は廣大な米倉、更に中部地區から南岸一帶にかけて埋藏されてゐる無盡藏の地下資源がある、海拔よりも低い低地から二千米以上の高地まで、ところせまいまでに實る豐饒な農產物、まだ地下に流れる鑛脈はいまや新しい世紀の中に胸々と活動を開始した、三月に入つてジャワは長い雨期から明けそめ上陸當時のやけつく暑さがせまつてゐる、ジャカルタはじめ西部山地にはまだ名殘の雨が續いてゐるが西北から吹く濕氣の多い風がおとろへ、反對に海を越えて濠洲の砂漠から乾燥した熱風が日に日につのつて來た

そして雨の性格は弱い五月雨から男性的なスコールに轉り熱帶植物はこの氣から蘇生したかのやうに背く、ドリアン、マンゴー、バナナ、ジユロツクなど、島の果物は一齊に熟し、海岸一帶は椰子の葉ずれもさはやかである、皇軍がジャワに上陸を敢行して以來平和な日が流れすでに滿一ケ年を迎へた、思へばこの一年こそは、ジャワにとつて古きから新しきへの旋風時代であり壓政から解放への再建であつた

バンテン灘頭や、エレタンの海岸に大君の御楯となつて散華した英靈の墓標にぬかづき、また建設の巨歩をすゝめる新ジャワの實相に接し、炎熱のもと激しき進擊を續ける兵人、原住民の建設協和の姿、これぞ大御稜威でなくてなんであらう

例外なく實る農作
内地そつくりの田植

内地らしい田植

ジャカルタを出發、坦々たるアスファルトの道を眞直ぐ東へ向ふもの二十分も走ると、もうそこは一面綠の稻田で彼方の森にまでつゞく、あちこちに色とりどりのサロンをまいた村人が植付に餘念がない、點々と眺められる風景はさながら淡彩畫の如くきれいだ、名殘りの驟雨が西から東へ、南から北へと青田を走りすぎて行く、雨具をつけ、十數人の男女が一團となつて手早く植ゑつけて行く風景は内地の田植そつくりである

カンポン(村)總出で共同植付をやり、自分に田のない者でも手傳ひの仲間に入つて、收穫の一部を手間賃としてもらつて行くが、少しの不自然さもなく、田植どきの繁忙とさへなつてゐる、三月はジャワでは米の端境期に入るが、最初に植付がすんだ所はもう穗花が咲き、そよ風にゆれてゐる、植付から收穫まで一目にみえる所もある、灌漑が流れるベツカシーの橋を渡り、青々と茂る熱帶植物の中を走ると、クラワンといふ町に出た

夏草に勇士の夢

古びた華僑の雜貨店がほこりつぽい沿道に立ちならび、町のはづれに出ると鐵道線路のそばに『故陸軍上等兵藪本竹一、同清水吉松』二勇士の墓標が惨たかにかこまれて立つてゐた、線路をこえると鐵路と青田が廣がり、たまに走る汽車の音、街道を行く牛車のきしりのほか何の騷音も聞えない、一年前クラワンの戰鬪に散つた勇士はいまどんな夢をみてゐるだらうか

默禱して行きすぎる

このあたりから稻田は更に廣がり、道はやうやく高原地帶に入つた、突然前方に青々としげる林がみえたと思ふと、意外は鬱蒼たるゴム林に變り、畫すぎ、激戰地だつたカリジャチに着く、戰前日本人にとつて全く知れなかつたといつてもよいこの一小村が『歷史の地』として世界戰史に一頁を加へたのである、昨年三月八日、全蘭印軍がこの地においてわが軍門に降つたのだ

敵は最後の據點バンドンが四方から包圍され我が軍の猛擊に孤立し孤立されていよいよバンドンの運命が時間の問題となつた三月七日夕刻、敵將テルポールテンは遂に力盡きて降伏申出の軍使を東林部隊に派遣し翌八日我が全軍指揮官今村中將以下幕僚と敵將テルポールテン、蘭印總督スタルケンボルグ及び參謀長ベスマンらの兩軍の歷史的會見が行はれたのであつた

歷史的會見の家

その家はカリジャチ飛行場占領以來、遠藤部隊長が一時宿舍にあてゝゐた小さな洋風の一軒家であつた、夕もやせまる高原の一角で會談が開始され、眼光燗々たる今村將軍は一々々敵首腦部を壓して行く

司令官 無條件降伏を承諾するにあらざれば本日の會談は全然無意味である

總督 バンドンだけの降伏では

これに對し今村最高指揮官は斷然として、これ以上問答は無用だ、問題は無條件降伏をなすか否かだ而してその時期だ、と瞬氣强くはねかへした

司令官 我々は今政治の話をしてゐるのではない、貴官は統帥權を持たぬのだから爾今發言を禁ず、これからは陸軍長官との話をする

くさびの如き司令官の言葉に敵將は全く死命を制せられ、遂に全面的降伏を申出るに至つた―以上が當時の會談の一部の再錄である

偲ぶ肉彈の奮戰

奧まつた細長い洋間のテーブルをかこんで正面向つて右には今村最高司令官、軍參謀長、遠藤部隊長の三將軍、その背後に幕僚が控へ司令官の前側に蘭印總督、左に陸軍長官、右に參謀長その背面に敵の幕僚と文官がづらり並んでゐた、それら當時使用のテーブル、椅子がいまもそのまゝに殘りその後住む者もなく、歷史の家として保存されてゐるのだ

入口には『日蘭會見記念之家』と墨痕鮮かに木標が立つてゐる、名も知れぬ雜草がこの歷史の家をとり卷いて生ひ茂つてゐる、あちこちまばらに立つ警備兵舍の家もいまは背丈にのびた雜草にうづもれてゐる、しかし一年前、この地が如何に慘烈な激戰地であつたかは、飛行場の隅に山とつみかさねてある敵機の殘骸や、飛行場近くの道路に燒かれたまゝ放置されてゐる敵裝甲車の姿が物語つてゐる、裝甲車は當時カリジャチ飛行場の地上部隊として活躍した大竹部隊が三月二日飛行場奪回を企圖して反擊してきた敵戰車隊を肉彈で擊碎した激戰の記念品である【寫眞＝ジャワ原住民の皇軍慰問演藝】同盟特派員記

校長 陸軍中將 高田豐樹
東京無線技術學校
無線技術講義
製圖講義

腦溢血豫防に
リキシン
リキシンは濁り血を除き血管を軟げ血行をよくするので、高い血壓も自然に下りしかも容易に逆戻りしない。從つて頭痛、のぼせ、肩こり、めまひ、耳鳴り、不眠、便秘などが治り腦溢血が豫防できる。
中風 リキシンを服用し乍ら適當な養生をすれば手足シビレ舌モツレは勿論、半身不隨の難症にも次第に快方する。
大阪市大仁本町 株式會社 今津化學研究所

資產信用調査
結婚調査
帝國興信所京城支所

東亞工科學院 生徒募集
今津化學研究所

手紙の事なら何でも分る
新らしい手紙辭典
(附)男女慰問手紙文集
戰地へ送る
字の上手は出世の基、世渡りの秘訣！
ペン毛筆 三體字くずし辭典

青年演說辭典
實用いろは辭典 (附)支那語獨習の辭典

各種ホルモン複合ナル
各種ホルモンガ互ニ相乘的ニ効果ヲ協力增强スル！
活力減退 疲勞倦怠感 身体厥冷感 睡眠淺薄 頭痛・肩凝
綜合男性ホルモン劑
ホルトン

らい病

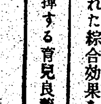
有名賣藥 衛生雜貨 卸 深田順弘堂

中年の奥さまへ
肩こり、頭痛、冷え、疲れにとても好評です
ギナンカプセル

胃腸にトモサン
せきにパラコミン液

京城工科學院 生徒募集
づつうにサール

健胃整腸！
解熱解毒、虚弱强壯等
救急 治病 保健等に
秀れた綜合効果を發揮する育兒良藥！
小兒良藥 樋屋奇應丸
大阪天満 樋屋合資會社



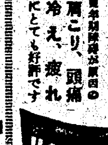
爲替手形紛失廣告
江原藥業株式會社 取締役 尹□基

弊社取締役會長木村雄次儀病氣療養中の處三月十六日午後五時死去致候に付御通知に代へ此段謹告仕候
昭和十八年三月十八日
不二興業株式會社

木村雄次儀病氣療養中の處三月十六日午後五時死去致候間此段謹告仕候
昭和十八年三月十八日
男 木村泰典
友人代表 小平浪平
石井光雄

工員緊急募集
清津職業紹介所

ニキビが取れて色白くなる
新龍山三角地 西原產婦人科 電話(龍山)一〇三五番

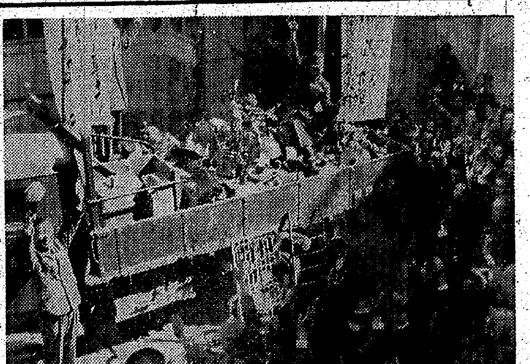


アマツクリーム
藥用パパイン
薔薇の花の意匠で有名な―
興亞化學工業の力作です・・・

幸あれ魚雷 征け砲彈

きのふ殖銀全行員の萬歳に送られて

回收金屬晴れのお召



殖産銀行本店では米英撃滅の資源に銀器、鐵類を林頭取から給仕君に至るまで全行員が先を爭つて献出したのを取りまとめ、十七日午後二時半『幸あれ魚雷、征け砲彈!』の旗を立てたトラツク數台に滿載し全行員の萬歳の聲に送られて銀行前を出發、朝鮮軍、海軍武官府へ贈つた、林頭取ほか代表數名がこれに續いて献納の手續をとつた【寫眞=銀行前出發の献納品を積んだトラツク】

年▲三十圓若草町一〇四若草町基督教會▲五十圓若草町一二九山根トナ▲百圓並木町一九〇木村信一▲三十圓七十八錢黄金町三郎▲三十一圓七十五錢黄金町四ノ二五一内田武雄▲二十七圓三十六錢匿名氏▲二十七圓大東館從業員一同▲十七圓長橋町四二金彰瑞▲二十圓本町四ノ八三齋藤澤次郎▲廿四圓吉野町一ノ一三〇松本ハル▲十五圓南米倉町九二森川米吉▲二十七圓二十錢本町一ノ四九桑田楽作▲十六圓九錢三角町一一ノ二尹宣炳▲銅貨三百八十三枚遞信局庶務國民總力課▲十一圓五十錢黄金町六ノ一六竹田イソ▲十五圓原田誠孝▲八圓八十四錢旭町一ノ八八八錢南山校山下和郎他三名▲二圓七十七錢南大門通丁子屋内印刻業組合▲八圓七十八錢蓬萊町一ノ一三三第五區第七班一同▲十三圓卅錢太平通二ノ五二福田曹太郎▲七圓五十錢並木町六三池田浩一▲百圓京城會館紀文從業員一同▲五十圓櫻井町二ノ一九七羽田野金助▲二十圓櫻井町二ノ九五大森アヤ

學童も献金

新設町新岩學校四年生宮本三順さん(一〇)は同校入學當時から學費を節約して貯めた五十錢銀貨や一錢銅貨が十一圓七十錢になつたので十七日東大門署を訪れ〝米英を打ちのめして下さい〟と可愛い献金手續きを取つた

しく清掃までおけて町内隈なく清掃して町民を喜ばせた

供出より献納へ
日婦京城支部打合會

供出なんて生ぬるいことより思ひきつて献納しませうと、大日本婦人會京城支部では來る廿一日から月末まで府内の各戸へ各區日婦役員を動員して海軍への銀銅類献納に拍車をかけることゝなつたが、これに先だち十七日午後一時から遞信事業會館に分會長百卅二名が集合して決意を固めるための打合會を催した、支部長古市府尹夫人の挨拶があつてのち、古市府尹から激勵の辭と共に今こそ日本婦人の起つべき秋であることを強調、殊に半島婦人に對しては貴金屬献納運動について一段の猛奮を促し、續いて武市海軍少佐から歐洲戰爭と大東亞戰爭の現段階について解說の講演が行はれ、終つて『ハワイ、マレー沖海戰』の映畫が上映されて同四時終つた【寫眞=日婦京城支部献納打合會】

故井戸軍屬の町會葬盛儀

南方戰線に從軍航空輸送に赫々の武勲を樹て不幸戰病死せる府内本町四丁目出身陸軍々屬故井戸繁氏の本町四丁目町會葬は十七日午後二時から四四軒町高野山別院で執行、軍官民各方面からの花輪に飾られた遺骨は本堂に安置され、板垣軍司令官代理、安部總力聯盟分會長以下軍官民代表者數百名参列母堂令妹に護られて英靈は靜かに眠る、龍山導師以下の讀經、表白文につゞいて谷岡町總代、軍司令官、師團長、〇〇部隊司令官、ビルマ支部長、兵事部長、道知事、府尹各代理、安部總力聯盟分會長、鄕軍第六分區長、日婦朝鮮本部長、本町四丁目分區長各代理の弔辭あり〝空の戰士〟の英魂を慰さめ同三時半式を閉ぢた【寫眞=故井戸軍屬の町會葬】

京城愛馬會 訓練所新設

さきに新發足した京城愛馬會では府外貞陵里に二千八百坪の訓練所を買入れ、近く同所訓練所で愛馬訓練を開始する

町内の清掃に聖汗

社稷町會第六區第二、三班員一同は朱山、金澤兩班長指導の下に十六日午前十時から町内の一齊掃除に聖汗を流した、モンペ姿も颯々

沸る愛國の赤誠

愛國部に相次ぐ献金

十七日、朝鮮軍愛國部に寄せられた赤誠の献金

◇…仁川府顯內日婦仁川支部會員一同は大東亞戰始まるや奮つて廢品回收を行ひ、得た金一萬二千八百廿四圓四十錢を落下傘製作費として献金した、そのほかの献金左の通り

▲六千四百卅四圓四十二錢京畿道始興郡民一同▲百圓京城府元町一ノ一三中島三郎▲千四百六十二圓四十四錢黄海道海州府黄海道聯社會課内國道聯合會▲十二圓四十四錢京城府蓬萊國民學校沼倉タマキ▲廿三圓四十四錢京畿道始興郡安養面久留神弘▲二圓九十六錢同面金本元鳳▲十圓四十三錢同面町六一梁萊鳳▲十圓廿錢京畿道高陽郡恩平面弘濟外里高島吉男▲十四圓九十二錢松月町七〇盛本正一▲二圓忠北道丹陽郡大崗國民學校職員一同

雲田巡査は大東亞戰爭勃發以來節約した十錢白銅貨五十九枚、五錢白銅貨廿五枚、一錢銅貨一枚を〝米英撃滅のお役に立てゝ下さい〟と十七日同署へ献金寄託した

赤誠の花束

陸軍記念日の赤誠を盛つて本町署に寄託された恤兵献金は南山國民學校五年二組生徒一同の廿八圓六十錢の他十五日まで次の通り

五百圓黄金町五ノ一九藤田喜六▲百圓本町五丁目岩本武治▲百圓新町一九由良家藝妓一同▲五十圓旭町一丁目第三區第三班一同▲五十圓明治町一五九兒玉明

新食糧の懇談會

各方面の權威を集めて

戰時に適應した簡素で榮養價に富み、經濟的な食の設定が要望されてゐるとき、その前提として朝鮮厚生協會第三委員會では總督府糧政課、衛生課、水産課、衛生試驗場、獸疫調査場、林業試驗場或は大學、醫專、藥專の關係教授ら多數の權威者を招き榮養を主とした新食糧の資源に關する協議會を十八日午後五時から南大門通金千代會館六階で開催する

産婆講習會

京畿道では個所の産婆講習會を開催することになつたが、希望者は來る四月十日迄に道衛生課に申込まれたい、募集人員は二十名、資格は國民學校四年卒以上の學歴を有する者、講習期間は一ケ年、費用は自費

漢字は印刷の敵?

面白い『能率と文字展』

『生』の字の讀み方でも百六十五通りもあり『ショウ』と發音する漢字が百廿六もあつて、簡易化を叫ばれてゐる統後の生活をますます複雜化してゐるが、これでは生産、事務、國民生活の各般に亙つて能率を低下せしめる一方だ、何とか名案はなきや……といふところから京城商工會議所內の京城能率協會では十七日から廿一日まで五日間、京城三越四階ギヤラリーで『能率と文字展覽會』を開催し漢字の簡素化並に國語の普及徹底を圖ることになつた、會場は

▲第一部 能率篇(生産、事務、生活能率に關するもの)▲第二部 文字篇(國字、國語の普及、改善)

にわかれてゐて第一部には『くさめ』は漢字で『嚏』と書くが、これは、假名で『くさめ』と書いた方がわかりやすいし、讀み易いとか、また『漢字は印刷の敵』と

いつて印刷の手數の困難さを指摘してゐる

第二部では『せう』『せふ』『しやう』『しよう』は全部『しよう』に統一し『私は』は『私わ』と發音通り書くやうにすゝめてゐるなど、直ちに實行出來る文字を通しての能率向上の道を解り易く說明してゐる

なほ、東京市日本能率學校校長上野陽一氏を招聘し十八日から廿一日まで四日間、同會議所で『戰時能率指導者講座』を催す

各學校合格者

京城德壽商業

石川昌季、西村壽雨、長谷川哲夫、松本茂、若木錫漢、松本載鎬、平沼亮和、大平鍵夫、柳本義治、梁村鐘弼、金村天錄、秋田光秀、松井秀榮、神農貞敏、金潤夏鎭、金澤定夫、金村鍵二、富川明雄、河本寬、金海泰鎬、安能春奭、松岡良宗、康村鍾昌、岩谷昌根、金林東坡、平山青夏、木村英次郎、李

山本鍾晧、清原昌洙、康秀、大谷昌仁、金濱源根、柳鉉宣、山原賀永、金村弘、滿田敏一、駒城克相、平山義雄、白川承萬、德原彰一、廣瀨元英、首木興燮、高島秀雄、德山憲三、金村敏夫、木山昌吉、清原文男、金村光晧、梁瀨順吉、豐田勝五、平田秀雄、松村富男、江原泰植、渡邊一郎、清原秀雄、金海鍾瑞、江山青長、國本朝雄、山本東龍、高峰鉉三郎、三溪秀植、大谷信助、平田允鉉、永島光富、長谷川泰國、金谷然尙、國本正富、黃山興仁、金川允植、藤田佐武、松村和男、原川政雄、金城龍求、金田守平、延金鍾郁、光武龍燮、加宮三培、梅村益成、金光顯志、西原正祐、長井隆夫、金岡昌雄、鈴原用德、吉田秉鎬

大東商業學校

大川海栄、松原才雄、六原健吉、吉川正雄、利光功章、重光仲佑、元昭憲、永島顯鎬、木村圭昌、松原裕龍、宜山正雄、山田容植、清水鍾二、松本鍾鎬、竹川清彦、清原熙雄、清正昌奭、藤村圭鎬、木下鵬、高本泰鎬、德原良弘、原田恵益、金本健植、金井東潤、梁原盛植、西原泊質、金光正雄、天日昌雄、松昌斗燦、新川敦鉉、松井正雄、鷹村晳武、大山京澤、坂平浦、河合在選、梁川龍雄、清水成仁、松原亨昭、江島健太郎、山下鍾英、國本浩元、大山恒、清原應淳、永村煥、平本正植、高田慶浩、眞城正、安孝雄、伊藤鎭均、大東炳宇、野木良夫、松山鶴九、杉山文信丹、山光雄、西原基憲、兼若滋均、松田弘喆、國本秀雄、德山義雄、山本鍾晧、清原昌洙、康秀

大川海栄、松原才雄、金城郁、大川正雄、金村進喆、白川光明、金山花浣、林炳奎、松本正玉、西原稱鎬、延金喆、東洙、江本勇、木戸平三、草川浩碩、安川鍾瓘、駒村文雄、金富甲、金本吉光、安川一男、金澤昌勝、原田然逵、金村命甚、國本德顯、梁原在烈、結城久錫、李院東汝變、白石矢吉、南茂男、山田海汝錫、千葉修一、水田敏雄、伊川晋男、高山俊夫、金澤忠英、金田信和、稲田重瑶、平岡一秀、長宮本豊吉、岩岡誠、朴代忠元、稲宮田用喆、光村景鎬、金村鎭德、金村根泰、金田正本、平文貞吉、奇、安本永來、林重淵、樟村天剛、明、平木麗南、白川栄勳、金光仁一、松岡梓夫、金村政德、金宮義均、白石秀雄、西原秀雄、坂山義蘇二、金村益高、森田隆夫、隋城元松本恩圭、宮本培明、見錫渕、山田潮洙、白琮鉉、南相協、旅川裕愛、川植、千原周憲、茂村世波、白川博正、竹原尙鉉、大山良雄、金山川價愛、曾昌鉉、浅川榮寅、牧山

祥明實踐女學校

清元紅蓮、西原松代、新井漢元、金本玉熙、松本吉子、新井貞子、西原テル子、星野恵、朴村重淑、山中英子、清水鍛子、秋山順汝、金宮德江、金岡順仁、金田仁熙、吳淑庚、池田滿子、岩谷玉蘭、丹山花子、竹村珍洙、廣瀨己和、山原信子、菊村友枝、江川明子、東奚、多山順成、永山海舟、三井惠子、木原雅子、金光英變、松川殷子、田本康順、伊原英淑、岡本貞子、金山華姬、千田政子、西山顯順、水谷龍江、平沼秀一、李鳳周、金本修代、白井澄江、黃原春順、柳川賢子、松江英淑、松本朗玉、李原權子、金本春姬、川島明、上木和枝、明石貞淑、河野よし、大林鐘愛子、金城光江、白井鶯淑、安田貞淑、金本淑淑、長川道子、鷹江文子、東谷貞江

學園だより

▲梨花高等女學校第廿五回卒業式十八日午後二時▲京城第一高等女學校では廿日午前十時から同校講堂で第廿五回卒業證書授與式を舉行する▲同德高女第廿九回卒業證書授與式は廿日午前十時廿分から行ふ▲龍谷高等女學校第十三回卒業式廿二日午前十時

近く食膳を賑はす淡水魚

【仁川】決戰下食糧の増産に火の玉戰ふ運動を展開してゐる富川郡では、恵まれてゐる近海漁業の振興策と睨み合せて淡水魚の大々的増殖を企畫し、先づ郡下蘇萊面の貯水池に鯉の稚魚十萬尾を放魚、その他大小沼池を利用する計畫しで鮭、うなぎ等をも飼育して大いに蛋白質の給源たらしめようと茶に、食膳に味覺を添へると同時に食糧増産の一翼たらしめよ

うと素晴しい計畫を準備をすゝめてゐる

大藏省へ融資申請

【鎭南】街の傷みに對し鎭南浦家組合では創立當時からの事業計畫であるアパート建設を實現さ せるべくこのほど大藏省へ工費の融資を申請した、これによれば煉瓦三階延坪五百坪、目的といふ巨大なもの

馬邱鐵道敷地問題

【馬山】馬山多年の懸案である馬邱鐵道敷設問題は去る十日の郡邑會で小林道議から建議、採擇され西岡知事から總督府へ意見書を提出することに決定したので地元有志は大邱の馬邱鐵道期成會長宮松泰氏と緊密な連絡を取つて實現運動に乘り出すことになつた

特別錬成を增設

【成興】半島青年特別錬成令の實施に伴つて咸南では昨年六十一ケ所の錬成所を設置、二千六百名の適齢者を收容錬成をして來たが、新年度の四月には更に百一ケ所を増設六千百五十一名の青年を收容する計畫であり、これで都合八千七百六十一名の適齢者が收容されて徵兵制へ萬全の備へがなる譯である

ドツト鮮魚の氾濫

【麗水】魚不足を尻目にかけて十五日夜麗水魚市場には時ならぬ大漁で毎日二萬圓乃至三萬圓の水揚があり、一回ではとても捌き切れず二回、三回とせり、漁業組合ではこの時ならぬ大漁に嬉しい悲鳴を擧げてゐる

增米は早手廻しに

【坡州】郡では十八年度の增米計畫に遺憾なきを期し早くも新年度の糧米增産作業の全般的整備に着手してゐるが、新年度は特に十七年度の災害の傷痕を補ふため愼重な計畫で臨むことになつた、即ち各面擔當者並に水利組合、農會職員等の打合會を開催し増産作業實施に關する具體的事項の打合せを行ひ、更に來月の部落愛會にはこれら必行事項の申合せを行ふ等萬全を期してゐる

これはトラツク一臺に滿載

『國やぶれて何の家寶ぞ』と着草町二四、楠本直太郎氏は聖戰完遂に家寶の銀盃、鋼、鐵類の家具類をトラツク一台に積み込んで十七日午後海軍武官府を訪れ、献納の手續をとつた

警官の献金
龍山署勤務

半島刷縮版

京日案内

種別	料金
一號型(三行)	金參圓參拾錢
二號型(五行)	金五圓五拾錢
三號型(十行)	金拾壹圓
求職一號型	金壹圓六拾五錢

案內料金(前金)一件一回 税込
毎回 壹円拾錢増シ
殊名又は社名 一行
御照會は午前九時より午後三時まで廣告部へ御問合せの事

一號型(三行)

電話賣 京城府外資洞御用達 電話5540番 昭和ビル 本3590

家庭教師 家事見習を兼ねたい 本3590番 松村

貸間 家庭的な方を求む 本三九六番 松山

電話(本局)讓る (2)〇八一番へ

社員 京城商業卒業 三十前後の者 本町 京城商事 直接來談

讓渡 トラツクトヨタ一九三八年式 京城府 電本(2)五八六番

貸工場 三十坪より百坪位迄 電話本局 二二〇番

求む 貸家 京城府 西大門 電本六二番

賄付 京城府 三坂ホテル 石川昭美子

乳母 入用 京城府 林

求職 代書に經驗 京城府 電 〇一八一

乳母入用 二十歳以上 電話本局 松本友龍

齒科 ○○町 ○○番地

住宅讓る 御希望の方は左記へ 電話本局二〇二五番

二號型(五行)

乳母入用 三ケ月迄の方身體健全 長谷川町武田産婦人科

求む貸事務所 府內中央部を望む 電話東一三四七番

女工募集 勞力國民學校卒業程度 京城府內 電光一〇八三番

寫眞館 大京城 電光二〇八三番

賣家 京城府 元山 文一方へ

求人 材木仕事に經驗を有する 京城株式會社

求む敷地 元町 京城 電本二二四二

賣家 京城府 高山繁太郎

謄寫筆耕採用 京城府 印刷者 電本四五八ノ五七五

三號型(十行)

臨時事務員募集 京城府 電本二〇七四番

採用 京城競馬場

職員採用 東京興信所

女子事務員募集 朝鮮國譽足袋株式會社 京城府本町二丁目 電本二六五四番

紙紐製造工募集 德昌洋行 京城府西大門町二丁目 電光九一二番

賄婦採用 明治商事支店 京城府元町二丁目 電龍一八四八番

看護婦募集 中外鑛業會社 京城府太平通 東京建物會館二階

職員募集 朝鮮マグネ 株式會社

男子事務員採用 南大門金融組合 電話本局五三一五

フルターミシン 在庫豊富 地方特約店募集 大新ミシン商工社 電本四五五一番 京城府南大門通五丁メ(京城驛前)

夜光塗料 鮮內唯一專門店 朝鮮夜光 京城府黄金町三丁目一六七番地 電話本局(2)七〇三番

タイピスト 生徒募集 京城府 明治タイピスト養成所

東川內科 京城府 電東一五二一六番

會計檢査、會社設立、會社解散並ニ清算事務及決算事務新稅務 計理士 香川弘 京城府 電話本局六六〇五番

野菜種子專門 カタログ進呈 大陸種苗園 京城府 電本二二三

看護婦 京城府 ケイジン看護婦會 電光二三二六

新型豊富 自動車便有り 新式禮式 中央禮式部 京城府西大門一丁目

交通便利 都旅館 京城府 電本二〇七四番

淋梅ノ予防ト治療 花柳病專門 包莖手術 血液檢査 自由醫院

洋裁新生徒募集 四月七日入學 本町二丁目

性病 醫學博士 高峰潔 八八ノ八

引越荷物荷造專門 ㊁荷造組 電本二〇四七番

京日案內ノ御用命ハ 電話本局八五六二番 京日案內部

ピアノ オルガン 修繕、買入 京城府 電本〇〇四五番

和信映畫館 十六日より二十二日まで 日曜祭日は午前十時半より上映 文化映畫 ホームクラブ 日本ニュース 蒙古と滿洲 文化映畫 朝鮮に來た俘虜 僕の萬年筆

朝日座 十五日より七日間 名流漫歌舞隊

桃花劇場 十七日ヨリ三日間 晝一時 夜七時 劇團東亞大公演 順風 希望

大陸劇場 十七日より 日本ニュース 朝鮮時報 雪國と馬 三代の盃

浪花館 十六日ヨリ上映 ニュース 文化映畫 天兵童子

新富座 十七日ヨリ三日間 アゼフ 南歐千一夜

東洋劇場 三月十九日より 青春座公演 コンチパツチ

喜樂館 三月十七日より五日間 日本ニュース 聖鐵部隊 三代の盃

京劇 日本ニュース 朝鮮に來た俘虜 ハナ子さん

城寶 十五日ヨリ二十一日マデ 朝鮮に來た俘虜 ハナ子さん

鍾路文化劇場 十七日—二十日 とびこんだ幸福 北の護り 日本ニュース

明治座 朝鮮に來た俘虜 日本ニュース 護る影

京日文化劇場 十五日より廿一日まで 1常會の歌 2海の探求 3積雲 4日本ニュース

若草劇場 三月十五日ヨリ上映 日本ニュース 朝鮮に來た俘虜 水雷 護る影

黄金劇場 十七日より二十一日まで 日本ニュース 大菩薩峠

中央劇場 十七日より二十一日まで 日本ニュース 職場の公休日 希望音樂會

ラジオ 18日

朝 七・〇〇『犧牲に生きる』(錄音)▲八・三〇(大)戰歿英靈追悼彼岸會法要—京都東本願寺大寢殿より中繼—▲九・〇〇『昔の日本女性に學ぶ』遠藤元男▲一〇・〇〇(名)『アカイヘナヲノカツコヘイテ』鶴田佳子ほか▲一一・〇〇お話『勝ち拔く力』原勝▲〇・三浪花節『神崎東下り』吉田奈良丸2『出世定九郎』三門博(音盤)▲一・〇〇朗讀『農村生活の傳統』(一)河原放送員▲二・〇〇經方發表『卒業を前にして』(釜山)金光永吉(大邱)大寄孝一(平壤)河村哲男(咸興)玉川勝子(京城)井瀨日出雄▲二・三〇(城)眼の話(鮮語)張山有厚、音樂▲四・〇〇音樂教育放送 下總皖一▲四・三〇(城)『鶴田の荒仕事』(鮮語)牧山白水

夜 六・〇〇シンフォン『少年騎兵隊』小泉忠ほか▲六・三〇(城)麥の病害と豫防法(鮮語)池田弘永▲六・四五(城)放送回覽板(鮮語)▲七・三〇『舞鶴軍港から巣立つ海軍將校』上田俊次、2國民合唱『富士山の賦』矢田部勁吉ほか▲八・〇〇(大)放送劇『風雪の記錄』湖彦ほか、2落語『松山鏡』桂文治▲九・〇〇1(城)伽倻琴散調と併唱(朝鮮語)沈相健ほか、2(城)放送小說『晨雲の朝』(鮮語)朴容九、3(城)獨奏『柳初新』ほか金川貞次

大いなる祭【96】

中野實(作) 三芳悌吉(繪)

新しき地圖(七)

『あなた…あたしを……』

と金白蘭は、半ば訝しげに、半ばは英子を疑るやうに瞳を据ゑた。

『えゝ』

と英子はすぐ平靜をとり戾しつゝ靜かな微笑さへうかべて、

『あなたのお名前はよく存じあげてゐましたわ。いえ、スクリーンの上では、なんべんもお目にかゝつてゐましたわ』

『さう。まあ、おかけなさい』

『ありがたう』

英子は金白蘭と對ひ合つて腰を下ろした。これが金井鎭雄の姉が、やつぱり姉弟といふものは爭はれない。目許のあたりなどよく似てゐる。

(しかし……)

と英子は心を鎭めて相手の言葉を待つた。

『あなたは』

と白蘭は訊ねた。

『あたしが、こゝでどういふ仕事をしてゐるか知つてゐて?』

『いゝえ』

と英子はこたへた。

『フロイスさんから伺んにも聞いて來ませんでした』

『でも、ほゞ想像はついてゐるでせう』

『えゝ』

『では、早速ですが、あなたに調べてもらひたいことがあります』

『あたしに出來ますことなら』

『フロイスさんの手紙によると、あなたは台灣生れで、この廣東にも日本軍の通譯をしてゐる友達があるさうですね』

『えゝ、あります』

『その通譯の人たちから、いろいろ日本軍の動靜を探つてもらひたいのです』

『どういふことをでせうか』

『ほゝゝゝ』

白蘭は笑つた。

『なるほど、あなたはまだ諜報のことについては、素人でしたわね。

なに、難しいことではありません。その通譯の隸屬してゐる部隊の動靜、たとへば今度はどの方面に移動するとか、また、現在、廣東附近に駐屯してゐる日本軍隊の兵力とか、また、步兵部隊が何部隊あつて、砲兵部隊がいくらあるとか、さういふことでいゝのです』

『それくらゐのことなら、出來るかも知れませんわ』

『さう。それから、もう一つ』

と、白蘭は急に聲をひそめて、

『實は手不足で、あなたに是非世話をしてもらひたいことがあるんですの』

『えゝ、なんでも』

『あなたは、傳書鳩を取扱つたことがありますか』

『いゝえ』

『さう』

『でも、敎へて頂けば』

『さうね。では、あたしと一緖に來てください』

白蘭は、先にたつて廊下に出ると、薄暗い梯子段を、足もとに注意するやうに、英子を促しながら露台へ上つて行つた。

露台の片隅に、二十羽あまりの傳書鳩が三つの籠の中に入れてあつた。籠には一々M・Y・Oと頭文字の符號がついてゐる。

新刊紹介

▲内鮮一體(二月號)『武士道と日本精神』鳥飼圓藏、香山光郎對談會、其他(四十錢、京城宮井町八三ノ一、内鮮一體社)▲國民詩歌(二月號、五十錢、京城光熙町一ノ一八二、國民詩歌發行所)

戰力增強 パイロット萬年筆

竹製暗幕カーテンレール 取付簡單 防水優美 價格低廉 大阪市東區 防空 製造元 一葉商會

花柳病專門 恒松醫院 京城府 電光四〇一二

第四期貸借對照表 昭和十七年十一月三十日現在 京工ミシン株式會社 京城府黃金町二ノ一

撃ちてし止まむ 植田食品罐詰工業所 釜山

衣笠産婦人科 醫學博士 衣笠茂 旭町一丁目一八八 電本5912

強力男性ホルモン ユーステロン 熟練工多数常備

富豊在庫材料 朝鮮に於ける唯一の 保溫・保冷・斷熱・防音 工事請負 親切・叮寧・正確・迅速 湯澤商店工事部

活動俳優 艶麗光澤寫眞 東京市杉並區方南町一三〇

日本高等鐵道學校 高等部・中等部 機械科・土木科・業務科及豫科 廣島市川口町四七〇

フィルム 三五ミリ ブローニー ベスト ツバメ寫眞機商會

月やく とゞこうりお困りの方や御心配の人 木内本家

カンの強い子供は發育が遅れる 『育兒の栞』御申越次第進呈 東京 孫太郎蟲總本舖

アイデアル化粧料 春 清楚な粧ひに 東京 高橋東洋堂

女性疾患 漢方藥 三省調血精 三省製藥所

整髮 丹頂チツク 大阪 金鶴香水株式會社 東京

京城都藥房 林薬房 世に誇る獨特秘藥 急性慢性を問はず如何なる惡性の淋疾でもたつた四五日内服にてしかも何等副作用なく完治の目的を達せられる 京城驛前 合資會社 都藥房

夕刊
京城日報
京城府太平通一丁目三十一番地　發行所　京城日報社

ワクナー

わが荒鷲の大編隊
長驅萬縣を爆撃
重慶にも空襲警報

【廣東十七日同盟】重慶來電によれば、日本航空部隊は大編隊をもつて十六日午後また〳〵四川省東部の萬縣を空襲し多數の爆彈を投下した

【廣東十七日同盟】重慶來電によれば十六日重慶に空襲警報が發せられ、四十五分ののち解除された

印度英陣地を急襲
空中戰で敵八機を撃墜

【イスタンブール十六日同盟】ニユーデリー來電＝印度派遣英國軍司令部は十六日次の如く發表した『樞軸連合の日本航空部隊は十五日早朝ラチ・ドーンの英軍陣地を爆撃損害を生ぜしめた、これよりさき英空軍部隊はビルマを爆撃したが、同盟右日本航空部隊と遭遇空中戰を交へ英戰闘機二、ブレンハイム爆撃機一が撃墜された』

【〇〇基地十六日同盟】印緬國境に連日活躍をつゞけてゐる陸の荒鷲は、十五日午後アキヤブ北方の國境附近上空においてハリケーン十機・ブレンハイム十二機の敵編隊と遭遇、これを急襲・猛烈な空中戰を演じたのちハリケーン七・ブレンハイム一、合計八機を撃墜したが、わが方は全機無事歸還した、最近におけるわが方の戰果を見るに、二月廿八日印緬國境で七機、三月三日三機、八日六機、十四日五機をそれ〴〵撃墜せる例によつても明かな如く、彼我の戰闘技術に格段の相違があり、わが方はその都度全機無事歸還の輝しい記録を印してゐるが、これによつても東部印度防衛の在印空軍の實力低下のほどが明瞭に看取される

中支對日軍票送金制限緩和

【上海十六日同盟】中支からの日本向一般軍票送金は從來爲替思惑抑制の見地から五百圓以上は許可を要することになつてゐたが、軍票と儲備券とは既に完全一體化し儲備券と日本内地圓とのレートも十八圓と決定され、思惑の餘地もなくなつたので、このほど右送金制限を緩和して五千圓以下の場合は財務局へ照會せざることゝし財務官事務所よりこの旨日本側銀行に通知された、もつとも日本側の中支向送金は從來通り二百圓以上は許可を要することになつてゐる

徐良大使歸任

【南京十六日同盟】歸國中の徐良駐日大使は汪主席および外交當局と約一週間にわたる要務打合せを完了して十六日午後四時南京發、北支經由歸任の途についた

明年度から職員を増加
稻川鮮鐵整備課長歸任談

【釜山電話】職員増員に伴ふ官制改正につき折衝のため東上中の鐵道局整備課長稻川正一氏は十七日特急『あかつき』で歸任した彼は語る

戰時下大陸への中樞幹線としての朝鮮鐵道は輸送貨物の激增その他負荷される使命はます〳〵重大なるに鑑み、現業非現業ともに相當數の職員を增員せねばならぬ事情で、これに伴ふ官制改正につき中央に折衝を重ねた結果、來る四月一日の年度初めまでに勅令をもつて公布されることになつた、增員數はいへないが相當數增員されるもので、これにより輸送の完遂を期したいと思ふ

ダーウインも猛爆

【リスボン十六日同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は、十五日日本航空部隊のポート・ダーウイン爆撃に際し、これを邀撃したスピツトファイヤ戰闘機四機が撃墜された旨發表した

敗戰續きに小田評
潛水艦戰に惱む米英加

【ブエノスアイレス十六日同盟】ワシントン來電＝アメリカ政府は十五日左の通り發表した

米英加三國海軍代表は最近ワシントンに會同しアメリカ聯合艦隊司令官キング提督司會の下に對樞軸潛水艦戰に關し協議を遂げた結果大西洋上における海運防禦ならびに潛水艦の脅威を撃破すべき護送艦艇驅潛艇及び飛行機の最善活用手段につき完全なる意見の一致に到達した、この種會談は從來も行はれて來たが今後も繼續されよう

【ストツクホルム十六日同盟】樞軸潛水艦隊の通商破壞戰は春季の到來、洋上の氣象好轉とともにいよ〳〵激化し、特に獨潛水艦隊は三月一日以降僅か二週間内に反樞軸商船五十餘萬トンを撃沈、續々たる戰果を收めてゐるが、米英兩國政府はまさに後方連絡線を遮斷されようとする重大危機に當面し過般ワシントンにおいて緊急會議を開催、急遽潛水艦戰の對策につき協議したと傳へられる、英國空軍省ならびに海軍省の共同發表によれば同會議には米國代表陸軍ダコス少將、陸軍航空隊アルゾン代將、海軍クツシング、英國代表海軍モーア中將、空軍ダーストン少將、カナダ代表海軍ブレダー少將、空軍アンダーソン少將などが出席、慎重協議を遂げた結果、三國代表者間に完全な意見の一致をみるに至つたと傳へられるが、もとより空軍を著しく增强するか、護送艦艇を增强する以外には有效適切な對策が樹立されるわけなく、結局小田原評定に終始したのではないかと察される、會議が決して滿足な結論に到達しなかつたことは今回の公報において『さらに緊密な會議を開催する』と述べられてゐる事實に徵しても明瞭である

英外相米首腦と會談

【ブエノスアイレス十六日同盟】ワシントン來電＝英國外相イーデンは十六日午前ニユージーランド公使ウオルター・ナツシユと會見次で元ニユーヨーク州知事アル・スミス、國務次官ウエルズと個々に會見、更に財務長官モーゲンソーと午餐をともにし、午後國務長官ハルと第三次の會談を遂げた夜は英國大使館の晩餐會に米國政府の代表を招き特にハルならびにノーマン・デイビスと會談の豫定

ソ聯の援助增加
米、武器貸與の實績

【リスボン十六日同盟】米武器貸與計畫局長官ステチニアスは去る十一日武器貸與法の一年延長の成立に際し、議會に對し同法に基く反樞軸各國への援助實績を報告したが、十二日附デーリー・テレグラフ紙はステチニアスの說明内容を次の通り報じた

米は武器貸與法に基き今日までに反樞軸各國に約二十億八百萬ポンドの援助を行つたが、その内譯は英國約十一億五千六百萬ポンド、中東及びアフリカ三億九千三百二十萬ポンド、濠洲、ニユージーランドならびに蘭印三億三千六百萬ポンド、その他一億一千四百七十萬ポンドとなつてゐる、また本年最初の三ケ月間における援助物資は英國に比しソ聯の方が增加してをり特にソ聯への援助物資のうち食糧は著しく增加を示し昨年一、二兩月の五倍に當つてゐる、さらに過去六ケ月間の援助物資はその以前の八ケ月より多くその内譯は英三八％、ソ聯二九％、中東一五％、印度ならびに太平洋地區一四％その他（中南米）四％となつてゐるが、これら物資のうち約六〇％は武器ならびに軍需品、二四％は工業生產品、一六％は農業生產品である、また米は過去十二ケ月間に米で生產された武器のうち爆撃機三〇％、戰闘機三八％、輕戰車三八％、中型戰車三三％の率で反樞軸諸國に送附してをり、現在一ケ月一億五千四百七十五萬ポンドの割合で武器貸與援助を行つてゐる

濠政府上院に屈服

【リスボン十六日同盟】カンベラ來電＝所得稅法案をめぐり濠洲政府對上院の對立が内閣總辭職乃至議會解散にまで發展するかに見られたが、十六日に至り政府側は遂に上院の要求に屈服し、こゝに濠洲政界の危機は一應解消した、すなはち首相カーチンは十六日下院において政府は上院の要求通り所得稅法案と國家厚生資金案との切離し審議を承認することになつた旨發表した

チユニジヤ戰線不變

【リスボン十六日同盟】チユニジヤ戰況は悪天候のため依然變化なく、僅かに東南部戰線で樞軸空軍は强力な編隊をもつて東南部地區の英軍陣地を急襲、折から集結中の戰車、自動車群に大打撃を與へたといはれる、一方地上部隊の戰鬪は砲戰及び偵察戰に限られ兩軍とも作戰準備に没頭してゐる模樣

獨の戰略態勢有利
ハリコフ東方に進出

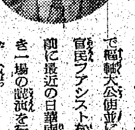
【クイビシエフ特電十六日發】ソ聯軍は約一ケ月近くハリコフを確保してゐたが、遂に再び同地放棄の已むなきに至り、南部戰線の戰局は著しくソ聯に不利となつて來た、目下ドネツ河中部並に北部地區では依然激戰が展開されてをり、ドイツ軍はこの方面に膨大な戰車並に歩兵部隊を繰出してゐるのでソ聯軍は專らドイツ軍の渡河作戰を牽制せんとして激烈な戰鬪を交へてゐる、ソ聯情報によるとドイツ軍が若干地區において同河北岸の渡河作戰を企圖した旨發表したが、この外ロストフ西方地區にソ聯軍が戰鬪續行中なる旨をも發表、注目されてゐる

十四日附『赤い星』紙の報道によると最近ソ聯軍が占領したシドヤ、セブチク西方地區並にクルスク、オリヨール兩地區の西方においてもなほ大規模な激戰が進展中と言はれ、またソ聯情報によると連日の如くビヤジマ西方の北區における激戰を發表してゐる

然しハリコフの失陷は南部戰線の局面に重大なる不利を示唆するものであり、ソ聯各紙も率直に同方面のドイツ軍の反撃の激しさを强調してゐる

【ベルリン十六日同盟】獨軍當局の發表によれば、ハリコフを占領した獨軍は十五日さらに同市東方ならびに東南方に進出、殊に同市東南部森林地帶においては赤軍部隊の包圍に成功したといはれる

緊密な共同戰線
これが最後の勝利
加瀨駐伊大使代理强調



【ローマ十六日同盟】ローマ駐劄帝國代理大使加瀨俊一氏は十六日ローマイタリヤ協會で樞軸大公使並にイタリア軍官民ファシスト有力者多數を前に最近の日華兩國關係につき一場の講演を行ひ、まづ支那事變勃發以來汪精衞氏を首班とする南京政府成立までの日華兩國關係を說明し、次いで東亞新秩序確立を目指す帝國の戰爭目的が、歐洲樞軸國のそれと揆を一にしてゐる點を强調、さらに日獨伊三國ならびに盟邦各國間における緊密不可分の協同戰線を指摘『之こそ最後の勝利である』と述べ聽衆に多大の感銘を與へた【寫眞＝加瀨代理大使】

決戰的紐帶を確立
鮮滿連絡會議終了

第四回鮮滿連絡協議會は十七日三日間に亘る日程を以て新たな鮮滿提携の綜合體制を確立して終了した、この日午前十一時總督府會議室に總會を開き二日間に亘つて協議した各分科會の要領報告をなし第一分科會（物資）は主査信原勅任事務官、第二分科會（電力）主査角永遞信局電氣第一課長、第三分科會（輸送）主査田邊鐵道局運輸課長からそれ〴〵主査報告があつた、臨席の小磯總督は閉會に當り

この決戰段階下、鮮滿は今後とも結合を强力にし相提携して進まねばならぬ、本會議を通じて示された鮮滿の紐帶はいよ〳〵固められたことについて大いに滿足する、時に滿洲國並びに關東州が朝鮮の食糧事情に同情されたことは切にお禮申上げる、今後ともこの精神をもつて決戰下の鮮滿連絡に當つて頂きたい

と多大の成果をあげた事實を指摘し鮮滿一體の決戰的協力を强調した、これに應へ滿洲國側から古海總務廳次長が

唯今の小磯總督の精神に應へ鮮滿は大いに協力邁進する決心である、會議の成果についても要は實行にありと信ずるが、その點鮮滿互にこの精神を發展させたいと思ふ

と挨拶、こゝに成功裡に第四回連絡會議を終へた

樞密院本會議

【東京電話】十七日の樞密院本會議は、天皇陛下親臨のもとに午前十時十分宮中に開會、樞府側より原、鈴木正副議長以下各顧問官、政府側より東條首相以下各閣僚、森山法制局長官ほか關係官出席

一、金屬回收本部官制案

一、金屬回收本部官の特別任用に關する件

など上議、まづ鈴木委員長より委員會の審査經過ならびに結果を報告、全會一致可決、同十時卅分散會

兵は將と啀み合ふ
理解できない俘虜心理

【〇〇にて山本同盟特派員發】ABCD包圍陣を結成して對日進攻を呼號したのも一場の夢と化し皇軍一度起つや神速果敢なる進撃は宛ら疾風枯葉をまくが如く、陸に海に空に反樞軸軍を驅逐し去つて早や一年今や南方では作戰と併行して華しい建設の征戰譜が描き綴られつゝある時、これら南方の諸地域で皇軍の捕虜となつた米英濠蘭の將兵〇〇名は、此處〇〇に收容され皇軍の正當に傷き敗戰の跡を偲んでゐる【寫眞＝收容所で俘虜の道路修理作業＝陸軍省檢閲濟】

此處の收容所にゐるのは大尉以下下士官兵のみであり、彼らは道路、線路修理、坑内作業、電柱運びに、進んで出動し收容所の公正な扱ひに感謝しながら、大東亞共榮圏の確立を目指して敢闘してゐる日本の實力を目のあたり見て今更のやうに認識を新たにしてゐる、作業は午前八時に開始されて適度の休憩時間も與へられ、少いながらも酒保まで給與される俘虜生活だ、しかし彼らの希望によつて仕事を與へてもその希望は非常に强い、敵愾の淡い連中の故か我慢が弱く殊に米英兵と濠兵と反目が甚だしく、時々いがみ合つてはその裁定を係官の所へ持込んでくるさうである

記者が收容所に來る途中會つた一隊は、折から道路の修理にシヤベルを揮つてゐたが記者の車が近づくと盛んに手を振つて笑ひ、その顏は一樣に樂しさうに明るい表情である、何の屈託もないやうな彼らの樣子を見ると俘虜となるのは彼らにとつて苦痛ではないらしい、これは日本武士道精神を以てしては一寸想像の出來ない心理である

そしてこれが、戰前『日本何するものぞ』と呼號したアングロサクソンの眞の姿かと思へば憐憫の情さへ起つてくるのだ、長沼俘虜收容所長は彼らの日常生活について次のやうに語る

こゝには米英濠蘭の兵隊がゐるが彼らの利己主義の强いのには驚く、彼らには故國の存亡より家族の安否が重大であつて、俘虜になつてをれば安全で、戰爭が終れば名譽の俘虜として凱旋が出來ると喜んでをり、到底日本人には理解の出來ぬ心理である、酒と女と享樂の限りを盡して來た彼ら俘虜の身となつてもそれチヨコレートをくれ、やれ果物をくれなどゝ平氣で請求して來る、米國の大尉の俸給は一ケ月三百七十ドル、邦貨にして約一千四、五百圓、蘭の二等兵で八〇ギルダー約百四十圓といふ高給で全く金で雇はれた軍隊である、下士官以上は皆自家用車を持ち贅澤な生活をして來たため、俘虜になつても贅澤な癖が抜けないで贅澤な要求をしてくる、然も子供じみた要求をしてくる、食事の時などもいちいち分けてやらぬと奪ひ合ひを演じ同僚のものまで食べる、見てゐて淺ましくなることがある、濠兵は絶えず米英兵に壓迫されて兩者は犬猿のやうな仲なので作業等も全然別にさせてゐる、曾てABCD包圍陣を以て日本を壓迫せんとした彼らは今や醜い内紛を演じてABCD線の崩潰を如實に示してゐるのである、彼等の民族的優越感は俘虜になつても態度を見せる、彼らのこの驕れる民族的觀念を打破する爲にも斷じて米英を叩き潰さねばならない、彼らは自分等は名譽ある俘虜だとの觀念を持つてゐるから決して逃げようとはしない、そして作業には至つて柔順ではあるが能率は一向あがらない、日本の俘虜に對する公正なる取扱には彼らも非常に感謝してゐる、彼らのだらしなさは日々の生活にも現れてゐる、例へば日本の將兵ならば戰場に臨む時には父母の寫眞を抱いて行くが、彼らのポケツトには戀人や婚約者さてはあやしい女の寫眞などを祕めてゐるのが通例である

日本軍は將は兵をいたはり、兵は將を敬ひ之に絶對從ひ、肉親以上の温かさがあるのに反し、彼らは將校は兵をかまはず、兵も亦將校を顧みない、將校が兵を使ふ時には金を拂はねばならないといふだけで、將兵の間には親愛觀念は少しも見當らない、俘虜達の今一番望んでゐるものは家族への音信であるがこれは近く許可になるはずである

間もなく正午である、先ほど道路工事に從事してゐた俘虜の一隊がシヤベルを肩に歸つて來た、次いで將校室を訪れた記者はZ大尉（米）O大尉（濠）F中尉（蘭）となる三名を相手に左の會談を試みた

記者　俘虜の取扱についてどう思ふか

Z大尉　日本の待遇は非常に公正で感謝してゐる

記者　食事は充分か

Z大尉　食事は或る人にとつては充分であるが足りないものもある、肉をもつと欲しい

記者　米國でも肉なしデーのあることを知つてゐるか

Z大尉　知つてゐる

記者　戰爭は反樞軸が敗北してゐることを知つてゐるか

O大尉　ラヂオも聞かないし新聞も見ないからわからない

記者　日本人とどちらが勝つと思ふか

Z大尉　戰爭の勝敗を考へるより家のことで一杯だ、早く家に歸りたい

記者　ルーズベルトはよい指導者か

Z大尉　自分の命令者だから信じてゐる

記者　日本人を憎いとは思はないか

Z大尉　日本人には好感を持つてゐる、よい友人になれると思ふ二、三の場合を除いては

記者　どうして負けたと思ふか

O大尉　日本軍が餘りに激しく攻めて來たから

記者　君達を攻撃した日本軍は俘虜になつた君達の三分の一位だつた

O大尉　氣がついた時には既に日本軍に圍まれてゐた

F中尉　自分達の司令官が降伏命令を出したため戰ひを止めたが、もつと戰ひたかつた

記者　俘虜となつてもはづかしくないか

Z大尉、O大尉、F中尉　最善を盡したからはづかしくはない

記者　一番弱つてゐるものは

Z大尉　自分の子供は丈夫でゐるか、家族はどうなつてゐるか早く知りたい、また自分が死んだのではないことを家族に通信したい

O大尉　早く故郷へ歸りたい

記者　日本の將兵なら捕はれる前に自決するが

Z大尉　そんなことは考へてもみたことはない

O大尉　日本軍は皆自決するやうだ

記者　然り

F中尉　吾々には到底考へられぬことだ

記者　日本軍のどんなところが强いか

O大尉　飛行機が一番恐かつた、日本軍の戰鬪機には全く歯がたゝなかつた、戰車も英國や米國のものより遙かに强力でありすごかつた

記者　南太平洋方面に於て米英機の戰線が次々と撃破されてゐることを知つてゐるか

O大尉　知つてゐる

Z大尉は毛のジヤケツ、ズボン下等を着々と準備してゐるので聞くと日本に敵前上陸するので參戰前から準備してゐたと述べたといふ、樂觀の程は天晴だが彼らは敵前上陸するのではなく俘虜になつて日本に上陸して來たのだから愉快である、記者が敵將ペーシバル、ウエーンライトの俘虜收容所に於ける寫眞を示し誰の寫眞かわかるかと訊ねたが、三人とも『全然知らぬ』と答へ最後に『戰爭はいつ終ると思ふか』と聞くと三人異口同音に『一九四四年にルーズベルト大統領と東條首相が握手するだらう』と抑腕しみたことを言つて苦笑させる

作業場における彼等の作業を見てゐると決して大きな石は運ばない、小さな石のみを運んで盛んであるが大尻盤かな日鑑を移した櫃にそぐはぬ石をさも重さうに運んでゐる樣子は全く滑稽である

聞けば坑内作業、道路工事で働き出の際は、こゝらにも彼等の利己主義の片鱗が窺はれる、カメラを向ける、俘虜達はこの寫眞が或は故國の新聞に轉載されて、自分達の健全な姿が家族達の眼にふれる日があるかも知れないといふ淡い希望から、いづれも嬉々としてカメラに向つたが、吾々日本人には凡そ想像もつかない觀念だ

このやうに少しの不安もない彼等の俘虜生活を見るにつけ抑留邦人の身の上に思ひをはしらせ記者の胸は痛く締めつけられ石に嚙りついても米英を擊滅し去り彼らの迷夢を打破せねばならぬとの決意を新たにしたのであつた

・二三〇億貯蓄・
もう一息の頑張りを
山一の投資信託で！
有利な預金と元金の增加も樂しめる面白い貯蓄法
只今第六次の申込受付中。至急御申込下さい
一口五百圓
說明書贈呈
山一證券株式會社
京城支店
京城府黃金町二丁目九八

各道社會課長會議
廿七日から三日間開催

總督府司政局では來る廿七日より三日間本府會議室で各道社會課長會議を開催する、議題は

一、十八年度に於る鮮内及び對内地送出し勞務者動員計畫の實施方法

二、企業整備に伴ふ從業員轉用問題

の二件が中心で、生產擴充遂行の基礎たるべき勞務者動員問題等も協議される

官吏は休職の上現役に服す
定例閣議で決定

【東京電話】十七日の定例閣議は午前十時半より首相官邸に開催、東條首相以下各閣僚出席、星野書記官長より

一、文官などにして陸海軍の現役に服する場合の取扱ひに關する件

につき說明、文官などで陸海軍の現役に服する場合これまで行政各廳では取扱ひを規定してゐなかつたが、今後は原則としてかゝる文官などは文官分限令により休職を命じた上現役に服せしむることとしたい旨報告、これを決定、ついで井野農相より地下足袋および木綿の特配に關する件につき報告、ついで勅令廿五件を決定し正午散會

鮮内の鹽需給懸念なし
伊藤局長歸任談

【釜山電話】内外地鹽務官會議に出席のため東上中の伊藤專賣局長は十七日特急『あかつき』で歸任したが、鹽務官會議は三日から三日間と、九日から三日間前後二回に亘つて開催され、戰時下鹽增產對策と昭和十八年度における内外地需要供給調整などが議題であつた、十八年度における朝鮮の鹽の需要は鮮產と滿洲、北支よりの輸入によつてこれを確保することになつたから心配はいらぬが、一般消費者は他の物資節約と共に鹽の消費規正も一層强化して貰ひたいものである、殊に三田尻ほか内地各地の製鹽地を視察したが、何れも增產に全力を傾注してゐる、朝鮮も自給自足までは行かぬにしても、それまでに行くといふ意氣込みで生產增强に邁進せねばならぬ

消息

總督府辭令（十六日）

（京城鐵道郵便局長）遞信副事務官　森下敬

（上川郵便局長）同　加茂德三郎

依願免本官（各道）

（全南）土木技師　菊尾次郎

依願免本職

◇鎌田叶氏（平壤地方法院檢事局判事）新任挨拶のため十六日本社來訪

◇平島角司氏（平壤覆審法院判事）同上

◇菊池齋助氏（平壤覆審法院部長）同上

◇森川源八氏（朝鮮電氣工事專務理事）十七日『あかつき』で離城

◇小磯省吾氏（京城覆審法院檢事）同上

◇猪田直惠氏（鐵道局參事）同上

◇中馬越之助氏（總督府事務官）十八日慶尚道へ出張

◇上野陽一氏（產業能率研究所長）十七日入城、半島ホテル

富士モートル

（故障ノ起ラヌ最モ力率ノ良イモートル）
ポンプ
配電盤
電機計器
電機々械、電機計器ノ修理ハ最古ノ歴史ヲ有シ最モ良心的ニ致シマス
京城府竹添町三ノ三六〇
森電機商會

ソロモン海上決戰
大本營海軍報道部課長　海軍大佐　平出英夫
定價八十錢　送料八錢
〔新刊〕
大評判、注目のソロモン海域の壯烈な死闘　戰鬪報と生產戰陣說の書、スグ注文乞ふ。
經濟學博士　鈴木友三郎著　海上權と日本の發展
海上權の支配が日本の發展を約束すると歴史で說明。　一・八〇　〒一五
大本營陸軍報道部監修　海軍獻納愛國詩話集　一・五〇　〒一五
奈良女高師校長序　今堀友市著　若き娘の錬成
若き娘の態度と精神または生活等に正しき啓示を與ふ　一・八〇　〒一五
ジヤワ小說集　日下典子著　誓ひの薔薇
ジヤワ民衆がわが『金色夜叉』の如く愛讀の四物語。　一・八〇　〒一五
東京市麹町區内幸町二　興亞日本社　振替東京七六六一四

ユキクリーム
ツルカ

非常時女性の身嗜み！
空の護りは隣組…肌の護りは贅澤抜きで…
柔養クリーム只一つ……

粉末
濕布藥なら
ビスメン
特許
我國最初の特許
用法は冷温自在
使用範圍が廣汎
一五〇瓦一圓の廉價で煉れば三倍量にふえる
藥價　一一〇瓦　五十錢　二五〇瓦　一圓　五〇〇瓦　一圓八十錢
全國各藥店にあり
東京神田　大木合名會社

最新男性賦活ホルモン
初老期、老年期の
活力減退
疲勞倦怠感
肩凝、耳鳴等
靑年期、壯年期の
神經衰弱
記憶力減退
頭重等
包裝定價　20錠 1.00　100錠 4.00　300錠 10.00　注射液あり
大日本製藥株式會社
全國藥店にあり
セキマイソ
鯨峯丸製劑

戰時下日本の待望久しき
專門藥劑遂に完成す！
ホシ　結核專門藥
ホシのくすり
患者は勿論その家族も服用して結核や風邪に犯されぬ强い體になりませう！
知人にも此の勝れた結核專門藥の出來た喜びを傳へてあげませう！
我國結核撲滅運動の母體である厚生省・日本醫療團が積極的に支援し、同省豫防課長靑柳秀夫氏は「今回星製藥で結核專門藥の創製に成功せられたるは邦家の爲め誠に喜ばしい事です」云々との讚辭を新聞紙上に發表せられ全國有名新聞社も亦在來の慣例を破つてまで本劑創製の成功をニユースとして取扱ふ等は本劑の勝れたる藥效と社會的貢獻の如何に偉大なるかを如實に表明せるものであります
●効能―肺結核・腺病質・肋膜炎・氣管支炎
●藥價―十五日分　一五〇瓦　五圓
●品切れの節は全鮮有名藥店にあり
星製藥株式會社
朝鮮總配給所　京城府南町一二五ノ二　東光藥業社

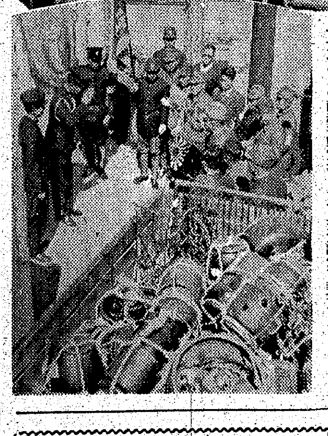
十二億攻略へ擧れ
決戰の春、貯蓄で勝ち抜かう
目標額 あす委員會で決定

決戰半島がいよいよ愛國の底力を貯蓄に示すべき來る四月からの十八年度貯蓄目標額を決定する貯蓄獎勵委員會は十八日午後二時から總督府第三會議室で開かれる、同村檢理課長をはじめ各關係課長、事務官が出席して十七年度九億圓の約三割强とみられる十二億圓台の目標額を再檢討して最後的決定を行ひ、さらに新しい目標額内に含まれた公債七千四百萬圓の消化方法に對しても考究、かくして決定した新年度の貯蓄針路めざして四月からはこれが達成への一大國民運動を起すことゝなつた

主任指導者が大田で猛鍊成 京城遞信局

京城遞信局では昭和十六年一月から全鮮にかけ自局は勿論、管内五道の全職員が出勤前一時間の軍隊教練による鍊成に精進して來たが決戰下總督府の鍊成方針が決定したので更に今後全從業員の徹底的鍊成に乘出すため十九日から二十三日間の豫定で管内各局の軍隊教練主任指導者四十名を大田府に招集し細木少佐の實地指導により猛鍊成を行ふ

"魚雷"へ沸る赤誠譜
海軍武官府に鍮器の山



擊滅、魚雷に應召して續々と集まる鍮器は連日海軍武官府の庭を埋め盡してゐるが、十七日午前十時半、京城府會議員一同の醵出した眞鍮類二百五十六點を擁へて武官府を訪れた古市京城府尹は議員代表杉、栗川、加納三府議と共に議員の赤誠をこめた献納品を松本武官の前に差出して厳かな献納式を擧行、また木下、南條、伊藤三府議も木下氏母堂の命日を期して差出した佛像、赤誠溢れる數にあはせて四十七體を贈つて武官府に献納、松本武官以下の深い感激を呼んだ

續いてそのあと仁川府から追町第一區の九百九點、西京町の六百八十五點、敷島町の二百六十九點のトラツク隊が到着、ここへまた京城誉町二四福本吉太郎氏が個人で二百點をトラツクに滿載して訪れるなど、米英擊滅を期す銃後の赤心は堰せずして武官府の庭に集まつた、これに對して松本武官は一々鄭重な謝辭を述べつゝ『擲つてこの魚雷を敵艦の腹中に放ちます』と答へて献納品を激勵したが、なほこの日、京電電車課員岸護一君以下廿二名が午前九時から武官府の裏庭に待避奉仕したまたこの日の献納運動實況はニユースカメラに納められた【寫眞＝京城府議の献納式（上）と仁川のトラツク隊】

必勝信念昂揚週間 本願寺別院で實施

東本願寺京城別院では今戰の彼岸會を『必勝信念昂揚週間』とし廿一日には大東亞戰爭殉戰者英靈の追弔法要を營むほか、大谷大學教授、禿顯正師を招き大いに必勝信念の宣布を行ふことになつたなほ昨年末、同別院を中心として金屬供出の實行運動を起して來たが、さらに第二次の企畫として同週間を期し一般門信徒に佛具その他鍮、眞鍮類の金屬供出を皷吹する

英靈二十三柱 城大で合同慰靈祭

城大では支那事變以來第一線に盡戰、護國の華と散つた配屬將校故内藤正一陸軍中將以下職員、學生、卒業生ら廿三柱の合同慰靈祭を廿日午後二時から文大講堂で執行する

賑ふ『宣撫傳單展』

清鄕工作と建設戰へ挺身する宣撫班の彈丸は一枚の宣撫傳單である、硝煙の香り未だ消えやらぬ戰火の中に突撃して敢々として原住民を指導する宣撫班の活動を眼のあたりにみせる朝鮮軍報道部後援『宣撫傳單展覽會』は十七日から廿一日まで和信五階催場で開催中である

大小百數十點の宣傳ビラは何れも飛行機その他で、敵陣營にばら撒かれ、"魂の彈丸"として心臟を衝かしめた生々しい記錄をもち、支那事變、大東亞戰を通じ或は國民政府成立記念等に一役買つた建設戰の武器が今は微笑ましくも並べられ、漫畫入りの宣傳單に『これは愉快だ』と終日觀覽者で賑はつてゐる

重量は五十瓩まで
鮮滿支間の特別運賃は廢止
鮮鐵が手荷物取扱制度を改正

貨客の重點輸送のため鮮鐵では來る四月一日から手荷物、小荷物の運賃と取扱制度に改正を加へ混雜輻輳する手小荷物を手際よく捌くことゝなつた、改正の内容は次の通り

▲手荷物の制限強化 手荷物一個の重量制限はこれまで六〇瓩であつたのを五〇瓩に制限する從て一個の重量が五〇瓩を超過すると原則として受託しない、しかし託送個數に對する制限は設けてないから五〇瓩のものならば何個でも託送することが出來る

▲無賃の取扱 無賃の取扱はこれまで一等六〇瓩、二等四〇瓩、三等三〇瓩までであつたが、今回等級による區別の無賃取扱を廢止し、各等とも旅客一人に對し重量三〇瓩までのもの一個に限り無賃として取扱ふ（手荷物のどれもが三〇瓩を超過するものばかりの時はその旅客に對しては無賃の取扱をしないから無賃で託送しようと思へばどれか一個だけは三〇瓩までに荷造をする必要がある）

▲手荷物の運賃 手荷物の運賃はこれまで無賃重量を超過する部分に對し超過重量三〇瓩毎に運賃を計算することゝしてゐたが、取扱ならびに利用上の簡明をはかるため一個毎に運賃計算をすることに改正され、手荷物一個についての運賃は二百粁までが一圓、五百粁までが二圓、五百一粁以上は五百粁を増す毎に五百粁までの運賃に一圓を加へる、この運賃は鮮内では勿論内地、滿洲相互間の連絡運賃の場合にもこれを適用する

▲小荷物運賃 これまでの小荷物運賃は貨物運賃との振り合ひその他運送取扱上の理由からある程度の値上げをする必要があるので、五瓩までの輕量品については從來通りの規定を据置きとするが、五瓩を超過するものに對してはある程度の引上げを實施する

なほ四月一日からのこの改正を機會に從來鮮、滿、支間に限り適用してゐた特別の運賃を廢止し日、滿、支間の連絡運賃はすべて右改正運賃に統一して利用上の便宜をはかる

朝鮮工協の委託技術員修業式 延期完遂

重要な一翼を擔ふ工業に少しでも多くの熟練工を養成しなければならないと朝鮮工業協會では總督府鑛工その他の民間會社に技術員四百五十餘名を委託養成中であつたが、このほど所定の實習を完了したので左の日程でそれ〴〵修業式を行ふ

▲廿日午前十時半平壤商工鐵工所▲廿四日午前十時龍山工作永登浦工場▲同日午後一時大島町朝鮮計器▲廿五日午前十時仁川昭和町朝鮮機械▲同午後一時仁川花水町芝浦電氣▲同午後三時素砂日興社工場

賞金を献金

京城西大門青年訓練所生貨城海雄君（一九）は先日扶餘—京城間の自轉車走破で努力賞として五圓を贈られたが、そつくり國防献金として十七日本社へ寄託した

江南も負けじ 永登浦の清掃陣

永登浦署では清潔運動の實践強化に備へて府出張所並に永登浦實踐網の密接な連絡協調の下に十五日午後一時から永登浦府館に各町總代をはじめ指導員を招致し打合會を開催、廿日から各愛國班を單位に徹底的清掃運動を行ひ、塵芥はそれぞれ一ケ所に集めて府に搬去を願ふことゝなつたが搬去の日取は左の通り

四月一日、六日▲永登浦東部町▲二日、七日▲永登浦南部町▲三日、八日▲永登浦中央町▲四日、九日▲永登浦北部町▲五日十日▲道林、新吉、砂林町

『日本刀の研究』に授賞
金屬學會春季大會近く開催

【東京電話】決戰下、逞しい重工業部門に清新な科學の息吹を供給する日本金屬學會は十八年度春季大會は全國金屬關係學者や技術者を網羅して卅一日から三日間東京帝大工學部講堂で開催され、躍進開く日本の逞しい力を誇示する八十餘名の貴重な研究發表が行はれるが、大會劈頭を飾る本年度第五回の學會賞授賞者ならびに本年度創設した功績賞の授賞者三名は十六日次の通り發表された

▲第五回日本金屬學會賞（日本刀の科學的研究）日本工學會々長工博俵國一

▲第一回功績賞 古川理科研究所谷延三郎、東京工大助教授工博岡本正三、住友金屬工業伸銅所小崎正秀

なほ日本金屬學會賞は斯界の最高權威者の所有する世界的名譽で今年は第五回目である、俵博士は東京出身で本年七十二歲、永年東大教授として功績あり、さきに學士院會員に推されてをり現に學士院會員で東大名譽教授、日本國防協會々長を兼ねてゐる、今回授賞された同博士の日本刀研究は古刀から新刀におよびあらゆる角度から科學的に研究して餘すところなく、その研究論文も四十篇の多數に上つてゐるが、日本刀を學術的に研究したのは同博士をもつて嚆矢とする

合格おめでたう

京城中學校

内山正明、林光彥、柳樂英雄、河野昭三、北岡道義、森野平、中嶋康博、武田雄一、鹽田拓二、三島哲郎、藤田光貞、北秀夫、吉田恭馬、下平幸男、布昌昶、平林満、猪爪安忠、森隆、神宮良、佐田富穗、黑須賢寧、石東彥、物井勉、馬場長三郎、花木康裕、吉開正治、堀内顯郎、横田俊雄、森泰輔、山室仁成、李坂律夫、西川實、品川滿、四宮澄、關野泰、本岡茂、藤原史郎、末松剛、小野伯彥、石谷隆男、青木眞六、金井秀夫、佐藤徹也、石田常威、前田志郎、阿部浩二、宮原義和、永重健三郎、佐川義泰、櫻林達男、中内敏夫、小笠原剛、中西政人、平島求、中尾俊巳、後藤迪男、植木文之助、松田英明、枝次登、瀬田忠幸、田中雅人、今川潤、吉良雅夫、木野崎雅也、潮水仁次郎、廣瀬正雄、藤本一郎、岡本宏、二神研知、吉岡寛司、綾日天善、儀原寧久、關口照、德永悟、勝田昌暉、後藤利秀、大西弥弘、湯淺村昭、吉村卓、笹谷紘建、馬木宏、武藤忠貴、北川雄一郎、本山五男、佐野弘治、勝田光昭、服部肯、高久忠廣、渡邊昌、岡田正光、根津政雄、向井昌治、渡邊昭一、菅原敏正、城々崎浩、込山敬一郎、吉川忠弘、大村定、土田恵三、天野唯與、渡邊豊一、田淵宏、村上吉平、田保橋彬、市村芳雄、小林朔人、渡邊狭嶺、池田徹、川口義明、曺澤光秋、花岡正剛、木谷政保、市川正敏、鍛谷信司、小笠原茂、溝渕武之助、近内英一、作田和夫、石田晋男、池井遜夫、大和田秀生、西村國雄、三木明、加茂三男、小泉秀男、岡瀬和久、南喬二、前田亨、森川治人、森末道忠、西脇健治、宮部保馬、赤司泰郎、岡田耕治、大野順平、竹中文彥、佐々木稀義、久保田文夫、西秀雄、二宮彬、森本健、米谷清吾、秋吉利彥、日出安彥、播本誠、佐藤和雄、村里隆司、原田茂、藤道雄、中野輝朗、木佐直康、森本正八郎、田中宏明、植木常恭、加藤坂秀、林原幸、近藤旅人、岸田三郎、案西嘉幸、梶原邦夫、矢島敬二、小野信三、山本義、早野達也、伊藤治、柴田三代治、和合健二、川島義寛、近藤昭、木庭幹雄、中谷直久、藏川皇一、秋葉元亮、山本亮、高島雄幸、永田晉三、渡邊昭、得龍則男、服部崇一、梶川洋、山田智也、早尻圭四郎、北川功生、下城一郎、高倉騫、鈴木行雄、二宮泰助、野田晃、古瀬力、小野勝、竹中城二、高橋直之、森元邦一、藤井敏美、高尾雄二、青山光雄、池田伸也、吉田正靖、石田

龍山中學校

陸志、北川功、武田宏太郎、正來泰夫、坂口正泰、高橋涉、佐藤昭、橋本清、中村庚良、小倉和雄、柴田涉、堀剛彥、松岡茂、月崎彥一郎、鳥茂範勝、烏取龍三郎、安藤健一郎（受驗番號順）

赤澤克雄、淺野朗義、旭豐雄夫、安達公、阿部泰夫、荒木毅、荒木保、荒田良榮、有馬襄文、五十嵐義昭、石川和行、石原盛司、磯谷彰三、稻木重嗣、能芳次、井瀬日出雄、今村茂雄、岩井吉治、上田陸、上野耕一、魚本正壯、宇田一郎、内田耕國、宇野田稔、梅澤充、江口昭則、衞藤幸雄、江村雄、老沼淳吉、大岡禎一郎、大塚文二、岡田修、岡村富雄、荻原遼郎、尾崎一、小田義幸、小田原正敏、加賀幸雄、鬼塚昭吉、海東基明、落合進正、晃下忍、晃下祐作、篠山光雄、笠原昇、梶木恒美、柏原浩一郎、片山俊雄、勝又俊男、蒲昭、鎌倉節、紙岡昭男、川尻清士、河田亨、川村誠二、神田晃、神田英樹、鬼頭猛夫、木下麥夫、木村慰雄、木村尚雄、清岡榮、清原晃、熊本泰之、久芳利夫、久保田文雄、紅林健一、小池幸雄、小泉昭男、上瀧穗正、高山景二、神山明、小暮治毅男、小林信一、金文泳、今野英一、齋藤荆、齋藤弘祐、酒井彥、酒井一雄、榎延勇、酒井弘、坂本功、坂本睦士、穩延男、佐藤貢、佐藤完已、佐藤龍史、實方博、鹽見俊雄、眞山望、新宅功、新藤覺啓、白尾國博、菅井清滋、須川弘資、杉村盛夫、鈴木一彥、鈴木彥松、鈴木紀明、高島秀、高島勳、田口宣久、竹下武、武田規夫、田島啓司、立岩彬、立野信行、田中哲也（五四）、田中吉春、棚木昇、田邊欽哉、田邊恒雄、谷川涸、谷石哲夫、玉田太朗、塚隆敬磨、辻田博昭、當田平五、椿井和男、寺川啓弘、寺尾卓雄、土井謙雄、遠矢哲郎、德永貞夫、德弘孝也、富澤武彥、朝長淳、豐田雄二、豐原榮一、烏居和彥、仲昇、長尾靖男、中河原男一、中島英彥、中野洋一、中村良一郎、中村光二、中村俊彥、楢崎志利、西川彰、西原顯、西山康、山浦功、仁平健一、野上勝男、能勢昭、野世溪宏、野田博晃、長谷川義郎、橋口了平、橋本岩雄、畠山文雄、服部正一、服部幸雄、坂東正喬、山勉、濱岡強、原田正彥、原田桑樹、原弘二、林直樹、久本浩一、平井徹、平河道文、福島隆人、福田功、福根茂、藤崎要、藤野義雄、藤本浩雄、古田登志雄、細川雄三、堀江健三、牧野英一、牧野通正、松岡晃一、松隈恒二、松田三郎、松村眞一郎、馬奈木治、眞山勝、水崎嘉文、宮川正泰、宮島一雄、宮野實一、村上公夫、物河實、森齊、森正滋、森井清生、森山吾治、保田光、安原正道、柳町泰三、山口紀一、山口秀夫、山崎哲郎、山田忠雄、山田芳文、山本重成、山本孝信、湯川信雄、代藤哲也、吉田和夫、吉永一、吉松茂信、和田繁、和田稔、渡邊一雄、渡邊康亭

城東中學校

篠川倫之、德永穆、東賓、弟水毅之、道岡正和、内藤良幸、近藤英夫、關賞明、小杉富悟、奥村茂、眞玉安保、石川勇美雄、原弘次、山内健一、加茂元規、勝乃斌、德光宏一、指山宰、兒玉晋、大西求馬、小山元也、在國一雄、本郷毅、吉野與作、中本隆、武石大、川上恭平、豐永康男、三好忠夫、鈴木幹雄、福山大美晃、原良彥、有馬耕雄、河野道知、水出和衛、山下多喜雄、藤江弘一、山下三千生、石井攻、小幡和英、青木泰和、今西利夫、佐藤勝、赤松敏昭、門司勝之、古川雅毅、小西啓介、中野良雄、高島徹夫、池田雅司、三木英治、山本忠雄、藤本秀夫、岩森富治雄、小牧瀬夫、杉田恒雄、小林健、今瀨純治、福岡清治、森久義、遠藤英裕、近藤博道、本田繁樹、田村和正、齋藤裕、今村捷俊、須賀聚二、山田節夫、阜凉秀彥、小平長信、牧野千丈、田邊豊吉、大塚俊郎、鈴木茂、鎌谷正美、木戸久、志賀芳雄、關口彰、大川靜男、山下和平、藤永城夫、尾山澤司、篠原敦雄、靑松一輔、富爾三郎、古室長太郎、佐藤長次、夏野季弘、小林英一、吉野秀、水井信夫、八重尾泰生、東田浩、富士昭雄、梅野寛成、村田修、小澤一郎、小島久三、大谷紳見、山下和夫、伊藤雄一、和田久郎、橋本善信、魚谷達男、吉田裕行、木田治雄、白石昌弘、金井善雄、川釣正博、内藤幽茂、鈴木四郎、脇邑、石井衛、中根幹太、松崎直夫、宮田智康、清水滋夫、兵頭由朗、三宅進、横山弘、三浦康弘、川崎才治、中川正、土岐盾男、因島愛也、榎野雅康、藤岡誠、石谷誠、山彩和雄、佐藤守、小林睦昌、神崎富士男、田村毅、福井清榮、村上盛幸、堂田悦二、永村満、杉田泰則、奥野保夫、太郎丸安利、別當晋、久保田稔雄、吉米清、山田實、桑原昇次郎、矢田貢、三村一馬、津郷幸男、稻垣晃一、野村敏一郎、都合直敏、松井甫之、上原昭五、吉田治美、吉澤桂一、松尾繁雄、鹿毛欽也、河浪正、三浦行雄、加藤達、神藏宏治、田中宏己、佐伯晢郎、本多實、山本英輔、增田忠彥、副島勝、村岡健二、別府傑、富永貴一、齋藤悟、奥田泰之、若竹正雄、中西正一、樋口正雄、高野安治、野口鐵雄、北明、齋藤、今野繁雄、喜多孝二、北村和男、新開秀雄、村島秀夫、與村哲夫、團國雄、岡山和夫、中里

仁川中學校

道彥、小川雅也、木下武、須川吉之、大盛雄、水野康次、原岡實、安原正剛、黑川勝治、貞金義久、於保光、山崎良、晃元利彥、中田實、於保夫、高山宏、川端錦吉、北澤和夫、笠原藤井、矢野一畝、河崎雅男、植木高明、森山健一郎、鈴木隆毅、山本昭、田實、西川清、能見哲男、甲斐行雄、大島忠一、曲原相泰、香月健三、松山富門、市原隆、加藤智、甲斐勝士、岩永道宜、谷村泰俊、潤本常吉、山本健市、山本永、木村功、浦原誠、富田公三、出井正一、卜部克己、柳川秀吉、權良平八郎、千本仁史、藤中志朗、榊宏恒、三吉瑞二、馬渡三生、川崎聰、山坂又吾、横山和男、片山光、安井章、伊藤美喜雄、大平貞夫、山崎千良、島烈、岩尾喜博、藤原滋、小谷健吉、濱田五郎、坂本碩、鹿島一美、石塚正毅、太田良一、石丸新、橫森晃伊、江川浩、矢野明、相馬毅、初田禎夫、吉田秀穗、有馬幹雄、佐藤和夫、梅澤道壽、鈴木幹夫、堀内三穂生、前平毅、石井昭一、德永哲夫、中川幹夫、富永貞男、武谷勝敏、川本永、木村功、蒲原誠、富田公三、九西原康夫、野村滋、宮本純男、吉田光雄、小田欣一、佐藤寬三、伊勢前田喜介、井山義雄、馬淵康昭、富田郁夫、大久保友喜、服部、宮本仁太郎、正井英夫、大前四郎、家呂隆男、山野井之、溪沼和夫、田邊健毅、山川信彥、立松茂夫、大西保生、於久初太郎、森田博明、仁、山本博信、大内重行、菊池武俊、赤木俊一、江口武利

けふの市況（十七日）

株式 整理安 朝水新、岩村高

前場 政府の資金蓄積には何ら影響するところなく年度越しと共に順調なる擡頭が豫想されるので株價の大勢には何ら影響あるまいが、内地株は人氣的に整理商内が續行され、既騰株を筆頭に一圓内外一齊安を示し、高いものなしといふ状況を呈したが、しかし地株はこれとは逆に買氣まさり朝水新、岩村はまた新高値を示現した、なほ短期は朝新廿一圓六十錢、新東八十六圓十錢、新鐘七十四圓九十錢、高麗百四十九圓五十錢と大體小崩りを示した

後場（底堅）一巡買はれた株式は銘柄内が行はれ、若干下押したが、地株では朝水新、岩村、小林などが材料含みであるため依然買氣であつた

『實物』活況 地株全盛期

内地株は値頃關係のほかにいろいろ噂されて整理期に突入した感があるが、地株はこれと反對に買氣ますます旺盛を極め、朝鮮水力新、岩村、小林などここ連日上値追ひを辿り、さながら地株全盛期を現出した感がある、主なる出來値左の如し

朝鮮水力四二、四二・三二、〇一・一八九▲朝鮮重研三二、一四五▲漢江水電二八、六八▲小林七七、〇・六八▲岩村五七、三一・七▲日立新七八、二▲朝工新三五、一二二▲日本マグネ五二、七二五

山一の投資信託第六次銘柄

山一證券本店ならびに支店では第六次投資信託受益證券三百萬圓（受益券一口につき五百圓）を十八日より廿九日まで公募するが、信託設定日は卅一日である、豫想配當率は實費主義により現在のところ大體年四分四厘見當が見込まれる、投資銘柄は公社債五十三、株式十四銘柄が左の如く選定された

◇公社債 大東亞戰爭國庫債券、第二回産業報國債券、三菱鑛業社債、日本輕金屬社債、大同製鋼社債

◇株式 東北配電、滿洲電業、日本製鐵、三菱重工、昭和電工、滿洲重工業、大日本兵器、日本製鋼、住友金屬、神戸製鋼、錦州パルプ、東京瓦斯、台灣拓殖

朝鮮水力、送電 全額拂込徵收

朝鮮水力電氣では同社新株の拂込に關し關係官府の諒解を得たので、十五日役員會を開き、これが決議にもとづき新株一株につき三十三圓總額九千九百萬圓の拂込を徵收することになり、十六日總督府に對しこれが認可申請手續をとつた、また同時に朝鮮送電も未拂込一株につき二十五圓總額七百五十萬圓を徵收するが、拂込期日は各々五月一日である、なほこれにより朝鮮水力電氣は資本金一億圓、朝鮮送電は資本金三千萬圓のいづれも全額拂込みとなるわけである

株式（十七日）

朝取短期 [illegible]

朝取定期と日歩 [illegible]

大株短期 [illegible]

東株短期 [illegible]

東株長期 [illegible]

大株短期喰合 [illegible]

東株短期喰合 [illegible]

鮮銀觀況（十六日） [illegible]

現株仲値（十七日十一時） [illegible]

京日特選 高段者勝拔戰

第十三回（關東局６６組行）

先 五段▲小堀清一
五段△關口愼吾

木村名人講評 先手五九

持時間各六時間 消費時間（▲五、廿三分 △四、四分）

▲5九歩 △6八金 ▲同金 △8七銀 ▲7九桂 ▲同歩成 ▲同玉 ▲8八飛 ▲同玉 △7六桂 ▲同歩 ▲8八角 ▲7五桂 まで

この將棋先手の敗因は逆備を急いだ三五歩の早急な攻撃である。三五歩で六八金直ぐと腳下を固めてからなら六五桂、七六飛の如き逆襲はなかつた。なほ八七歩でも強く六六角とすれば三五銀を活かして面白かつたと思ふに、こゝに後手が敵の虚に乘じた六五桂以下の襲撃振りは巧みに逆先を取つて勝の速く綾な鮮かさであつた。後手が三九角の巨彈を浴せられて惜敗に終つた。

歩以下必死の防戰だが、事こゝに至つては如何とも施す術がない。七九桂で八八歩では五七金と打たれて結局受けがなれぬ。後手八七銀の寄せは勝利の最短距離といへよう。

後三國志

出師の卷【100】 吉川英治（作） 矢野橋村（繪）

藤甲蠻（二）

呂凱の諫めは誠としたが、孔明は頭を振つて、左右の者にも云つた。

『事を成しかけて終りを全うしないほど大なる恥はない。その百の無謀は奈何か。蠻民の黨に何と謝すべきか。――よしてこの蠻界に王風を布くに、一兩の富をも損して尹勝けてはすべてを無意味とする』

次の日、彼は自ら四輪車を進ませて、桃葉山岸を一巡し、附近の地勢を見て廻つた。要に、車を降りて、徒歩、北方の一山へ登つて、陵しきを探り、道を按じ、駭々陣地へ歸つて來ると、すぐ馬岱を招いて、

『先頃用ひた木獸車のほかに、なほ黑い油を塗つた十餘輛の戰車があるであらう。汝はそれを現して、一軍の兵と共に、桃葉山の北にある盤蛇谷の内に潜め。――そして戰車をかう用ひるがよい』

と、何事か小聲で秘密なる諜策をさづけた。

よほど秘密を要するとみえ、孔明はいつになく嚴として、

『もし事洩れて内より敗れたときは軍法に問うて罰すぞ。拔かりあるな』

と、戒めた。

馬岱の軍は、十餘輛の戰車とともに、その日の夜半から忽然影を消してゐる。

翌朝、孔明はまた趙雲を呼び、一軍を授けて、

『御邊は盤蛇谷の裏から三江へ出る大路へ出て、かくかくの用意をなせ。必ず日限を誤るな』

といひ渡した。

又、次には魏延が呼び出されて、

『御身は、精鋭を率ゐ、敵の眞正面に出て、桃山の岸に陣を構へろ。兵は望むまゝの數を連れてゆくがいゝ』

と孔明から云はれたので、魏延は、我こそ先鋒の最前線を承る者なり、と大いに勇んでゐると、

『だが――』

と、孔明は抑へるやうに云つた。

『くれ〴〵も勝つてはならんぞ。もし敵が江を渡つて強襲して來たら程よく戰つては退け。その逃げる先には白旗を立てゝおく。敵が又、よこへ寄せて來たら、更に逃走して、次の白旗の立つてゐる陣まで奔れ。愈々敵は勝に乘るだらう。汝は、更に第四の白旗の見ゆる地、第五の白旗の見ゆる地と、次々陣屋を放逸して、みぐるしく逃げ奔せ』

魏延は面を赧らめた。

『いつたい、何處まで逃げろと仰せられるのですか』

『およそ十五日の内に、十五度の戰ひに負けて、七ケ所の陣地を捨て、たゞ身を以て、白旗の見える所へ遁れくればよいのだ』

『はゝあ。左様で』

軍令なので否めないが、魏延は快々と樂しまない顏をして退がつた。

そのほか張翼、張嶷、馬忠なども夫々一部をうけて部署に散つた。

『このたびこそは蠻士の鋭鋒を挫かう』

とある孔明の説明に、各々、手具脛ひいて、戰機を測つてゐた。

ときに、兀突骨と二蠻王は、いちど江南に退いて、心大いに驕りながらも、お互ひに輕擧を戒め合つてゐた。

『何しても、孔明といふ奴、詐術に富んで、何をやるか知れない。どうか兀突骨大王にも、そこをよく氣をつけて、林の内、山の陰、およそ兵を隠す所があつたら、よく御注意ねがひたい』

『なあに語袋。その邊は、心得てをるよ。おぬしこそ、とかく逸り氣だから氣をつけろ』

見張の蠻兵が、報告に來た。

『ゆふべから北岸に、蜀兵が陣屋を作り出してゐます。だいぶ盛な事勢です』

『どれ、どれ』

二蠻王は、陣へ出て、手をかざした。

『あの要所に、堅固な陣屋を作られては、ちとうるさい。今のうちに踏み潰せ』

命令一下、藤甲の蠻兵は、忽ち水を渡つて、そこを襲撃した。

ところが、蜀軍は脆くも逃げた。魏延は退いたのだ。勝を收めると、あざやかに水を渡つて元の對岸へ引揚げてしまふ。魏延も亦、前の岸へ歸つて、陣屋を構築し出した。孔明から新手の兵が追加された。それを見ると、蠻軍も亦人數を増して、攻擊を再開して來た。

既騰株を避けて未騰株

現時局の時局株が相當の高値に買ひ上げられた今日、この時局株に準ずる未騰株を中心に投資することが最も賢明である。

日本貿易信金 新株

京城府明治町二ノ一九 安東證券株式會社 電話本局代表②四一六七

感冒 ヤトコニン 體内に特殊カルシウムを沈着し虚弱體質を改善強化し旺盛なる體防衞・抗病力を賦與せしめて感冒の罹患、發病を低減する 大人用 小兒用 各三〇回分 製造發賣元 野村藥品 大阪・東京・京城 店商藏野塩 (昭和製藥)

朝鮮みやげ 製作直賣 パガチ工藝品 水町入口 大和軒

美味滋養 精力強進 人參精茶

長寿三十年のアラ科學 強力リベール錠 化膿性炎症に 强力なる殺菌力を有し内服後は治療し最短日にて治療・消炎の著效を發揮する

文部省推薦の榮光巨篇 從軍キャメラマン決死撮影になる世界最初の空の作戰記錄登場

陸軍航空本部 後援 日本映畫社 製作 封切迫る！ 斷然面白い大映作品 御存じ右門 護る影 只今上映中！ 明治座 若草劇場

頭をよくせよ 學校で成績をよくしたい學生諸君や、仕事の能率を上げたい人へ「ツール」療法を、はしく説明した「頭をよくする法」といふ實本を無代で進呈します。今スグ、左記へ、ハガキで、お申込み下さい。 愛知縣豊橋市... 昭和學會

株式 取引所一般取引員 高橋國基商店 京城府黄金町二丁目 電話本局九九一・二〇一

有價證券現物賣買 朝取一般取引員 山本源作商店 京城府明治町一丁目 電話代表②五一九一番 滿洲山源證券株式會社 奉天加茂町八號

清算 實物 朝鮮取引所一般取引員 株式會社 古野取引店 京城府黄金町二丁目 電話本局代表四八一八

短期 現株 内海清藏商店 京城明治町

父横尾龍太郎儀葬儀の節は御多忙中遠路御會葬被下有難く厚く御禮申上候一々参上御禮申上ぐべき處何かと取まぎれ候ため乍略儀以紙上御禮申上候 昭和十八年三月十七日 ... 子 横尾博之 ... 妻 泰 ... 親戚 友人

ハヌミニ體力ガ勝ち拔く 先ヅ健康ナ體力ヲ 健康ハ先ヅ胃腸ノ整備ヨリ ◎胃腸病者ニ推奬スル高貴和漢配合劑 ◎如何ナル難治ノ胃腸病ニモタツタ二三服デ効果チ濟ス 富士胃腸藥

わきか 自宅で手軽に治る手術の心配のない新療法 無代進呈 日本醫藥研究所

城京 美術工藝生徒募集 二十五名 京城府...

外科 肛門科 醫學博士 木村昌薫 京城府樂園町一三五番地 電話光化門②一四五二

南京城工學院（夜間） 生徒募集

洋樂レコードは山口樂器店へ

香料 化粧品材料 着色料 東華洋行 京城府...

二田原株式店現物部 推奨 川南工業、大日本工機 京城黄金町二ノ一九九 電話本局代表五一七〇